負	<b>節</b>	1 共生型社	共生型社会に向けた地域コミュニティ活動活性化の充実							
関連する	ZSDG s	3 #****** 8								
数値目標	栗 (KGI)	地域の自治会	会活動に参加し	している市民	の割合(単年	Ξ)				
担当	部課	市民生活部均	也域協働課							
KGI設/ (想定さ∤	定根拠 れる効果)		市民が地元自治会活動(清掃活動・行事等)に参加している割合が向上し、地域コミュニ ティ活動の活性化を図る。							
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(%)	40	43	45	48	50	1750/			
実績	(%)	70	-	-	-	-	175%			
令和3年	度達成度		令和3年度のM	(GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
A	7	ていないと国		一部いること	から、自治会		こものの、自治会に加入し 性を行い、担い手不足や参			

	委員評価										
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			न	方の回答・対応	<b></b>					
	目標値40%、実績値70% と ‡数はいくらか。	こなっている	トで意識したというでは、大きないでは、大きないいでは、大きないでは、たらないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	に結果、地域だめ、目標値を4 は果であり、新 がお答えいた。 は は は は は は は は は は に は に に に に に に に に に に に に に	活動への参画 40%としまし 新型コロナウ ただく問いに 答者1,158名 <i>0</i>	いております 意識を見る値 た。実え感 イルており、高 してち、年1回 4名となってお	標が33.2% 70%は市民 拡大前に参 い数値と 以上自治会				
	<sup>-</sup> ムの立ち上げについて、 こいるのか深く掘り下げて		い手不足が護	<b>果題となって</b>	おり、組織設	おりますが、 立にはその課 とが必要であ	題解消に向				

細節	1 コミュニ	ティ活動の活	性化を図る			担当部課					
重要業績評価指標(KPI)	住民自治組織	微交付金交付[	団体数(累積	)		市民生活部地域協働課					
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域自治組織	做(地域自治:	ンステム) の	立ち上げを推	進し、地域の	)活性化を図る。					
主な具体的事業等	ずっと住みた	こい地域づく	0 支援事業			No. 1					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標 単年(件) 累積(件)	1 5	1 6	5 16	0%							
実績 単年(件) 累積(件)	<u>0</u> 4	-	-	<b>3</b> /0							
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等					
d		全和3年度は2地区において準備組織を立ち上げ、令和4年度の住民自治組織の設立を目指 ている。将来的な組織設立に向けて、住民主体の地域活動について意識醸成を図ってい 、。									
細節	2 地域の均	地域の均衡ある発展を図る 担当部課									
重要業績評価指標(KPI)	離島交流人口	高交流人口(単年)									
KPI設定根拠 (想定される効果)	離島航路利月	推島航路利用者数(離島住民ではない渡島者)を増加し、離島の活性化を図る。									
主な具体的事業等	離島航路維持	寺事業・離島 持	辰興対策事業			No. 2					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標(人)	88, 670	102, 647	107, 779	113, 168	118, 826	49%					
実績(人)	43, 703	-	-	-	-	73/0					
令和3年度達成度						ための工夫等					
<sup>コロナ</sup> 影響 <b>d</b>	感染症の影響なっている。	により定員数を	と半数程度に制 と者への支援並	限しているこ びに各離島の	ともあり、目標	いては新型コロナウイルス に対して49%の達成状況と つつ、島内でのイベントを					
細節	3 友好都市	等との交流を	推進する			担当部課					
重要業績評価指標(KPI)	友好都市等と	この交流事業の	牛数(単年)			復興企画部地域振興課					
KPI設定根拠 (想定される効果)	友好都市等	(国内外5都市	)との交流事	4業を推進し、	地域の活性	化を図る。					
主な具体的事業等	姉妹都市・カ	<b>文好都市交流</b>	<b></b> 進事業			No. 3					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標 (件)	10	10	10	10	10	<b>0</b> %					
実績 (件)	0	O%									
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等									
コロナ 影響 <b>d</b>	が立たない状		これまで築	き上げてきた		≤れた。交流再開の見通し È絶えぬよう、オンライン					

節	ī	2 少子高齢	化社会に対応	する移住・定	住の促進							
関連する	5SDG s	4 #0@URR# 8	4 飛の高い間用を 8 報告がいる 10 Aや回の不平平 11 信が続けられる 17 パートナーシップで はかぶたら (最高ない) (最高ない) (本事) (本事) (本事) (本事) (本事) (本事) (本事) (本事									
数値目標	(KGI)	東京圏からる	京圏から本市への転入者数(単年)									
担当台	部課	復興企画部S	DGs移住定住护	<b>推進課</b>								
KGI設気 (想定され		東京圏からス	東京圏から本市への転入者数の増加を図り、本市の移住人数の増加を図る。									
設定値(	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標	(人)	539	543	546	547	550	86%					
実績	(人)	462	-	-	-	-	00%					
令和3年度	度達成度		令和3年度の16	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等					
E	3	住支援事業の 整備し、東京 引き続き、夏	つ要件緩和や信 を圏からの移信 東京圏でのPRA	主宅取得に係 主を促進した。 舌動を実施す	る補助制度を るとともに、	創設したこと 令和4年度か	積極的に実施したほか、移 で、移住しやすい環境を ら実施するふるさとワー なを図り、将来の移住定住					

	委員評価										
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			न	の回答・対応	<b>ট</b>					
KGIは東京圏 住者も多く原	りない移住者はどのくらい となっているが、大阪や愛 感じる。東京圏外の数値も 食討する必要があると考え	を知からの移 含めてPR活	あり、令和3 大阪36人、愛 超過となって 検討者に向け ております。 なお、転出フ	年中で大阪50 愛知39人となっ こいることかり けて効果的なF	)人、愛知47 <i>/</i> っております。 っ、東京圏に PRを検討・実	施してまいり 現在把握して	ン、転入が 府県で転出 にいる移住 たいと考え				
	「る情報発信は他の地域に そているか教えてほしい。	情報発信してている自治体	こおりますが、 本が多くある7	他地域には ため、本市に	ントへ積極的 効果的なPR施 おいても参考 たいと考えて	策を実施し にできるも					

細節	1 移住した	移住したくなるライフスタイルの形成を図る 担当部課								
重要業績評価指標(KPI)	移住コンショ	住コンシェルジュを活用した本市への移住人数(単年) 復興企画部SDGs移住定住推進課								
KPI設定根拠 (想定される効果)	移住コンショる。	6住コンシェルジュ事業(移住希望者へのサポート事業)を推進し、移住人口の増加を図。								
主な具体的事業等	移住促進事業	住促進事業 No. 4								
設定値 (単位)	R3	R3         R4         R5         R6         R7(最終)         令和3年度達成率								
目標 (人)	20	20	20	20	20	20	<b>^</b> 0/			
実績(人)	76	76 380%								
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等				
а	実施し、移住希 目標を大きく上	首都圏でのPR活動や石巻市移住定住特設サイトのリニューアルのほか、令和3年度からお試し移住体験事業を実施し、移住希望者へのサポートを行ったこと、更には住宅取得等に係る支援制度を創設したことにより、目標を大きく上回る移住者数となった。引き続き移住希望者に寄り添ったサポートを継続するとともに、移住促進イベントへの参加を通じて本市のPRを行い、移住者数の更なる増加を目指す。								
	2 国際社会に対応する安心な定住環境を整備する 担当部課									
細節	2 国際社会	に対応する安	心な定住環境	きを整備する		担当	部課			
細節 重要業績評価指標(KPI)		に対応する安 窓口相談件数		きを整備する			部課地域振興課			
	外国人相談窓	窓口相談件数	(単年)		り、外国人の		地域振興課			
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠	外国人相談窓	窓口相談件数 窓口(外国人の	(単年)		り、外国人の	復興企画部	地域振興課			
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)	外国人相談系 外国人相談系	窓口相談件数 窓口(外国人の	(単年)		り、外国人 <i>の</i>   R7(最終)	復興企画部 2 移住人数増加	地域振興課加を図る。			
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等	外国人相談系 外国人相談系 外国人相談系	窓口相談件数 窓口(外国人の 窓口開設事業	の生活等相談	)の充実を図		復興企画部 ②移住人数増加 令和3年)	地域振興課 加を図る。 No. 5 度達成率			
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)	外国人相談系 外国人相談系 外国人相談系 R3	窓口相談件数 窓口(外国人の 窓口開設事業 R4	(単年) の生活等相談 R5	)の充実を図 R6	R7(最終)	復興企画部 ②移住人数増加 令和3年)	地域振興課 加を図る。 No. 5			
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)  目標 (件)	外国人相談系 外国人相談系 外国人相談系 R3 70 93	窓口相談件数 窓口(外国人の 窓口開設事業 R4 70	(単年) の生活等相談 R5 70 -	)の充実を図 R6 70 -	R7(最終) 70 -	復興企画部 ②移住人数増加 令和3年)	地域振興課 加を図る。 No. 5 度達成率			

餌	ī	3 安心して	暮らすための	地域防災力な	どの向上					
関連する	≾SDG s	3 #** ***								
数値目標	(KGI)	防災訓練参加	口率(単年)							
担当	部課	総務部危機対	対策課							
KGI設定根拠 (想定される効果) 防災訓練(市主催一斉訓練)参加率の向上を図ることにより、防災力の向上を図る。										
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(%)	15. 5	18. 25	18. 75	19. 25	20	115%			
実績	(%)	17. 75		-	-		113/0			
令和3年周	度達成度		令和3年度の1	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
A	1	アウト訓練を	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等 各家庭及び学校等が参加しやすいよう、「そのときにいる場所」で訓練を行う、シェイクアウト訓練を実施し周知を徹底した。今後もシェイクアウト訓練は継続して行いつつ、避難訓練等も同時開催し参加率を向上させたい。							

	委員評価								
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0		
	主な質問・指摘事項等			त	方の回答・対応	<u></u>			
①参加率を上げることも大事だが、地域によって 実情が異なるので防災訓練の在り方を検証する必 要がある。			①本市では、各地域の自主防災組織が防災訓練を実施するための補助金を交付し、各地域の防災訓練の実施を支援しております。 また、令和4年度の防災訓練の際に、各地域の状況等を把握するため、参加者へアンケートの実施を予定しており、今後の検証及び検討に生かしてまいります。						
が、できれば が配備されて ないというの	を実させていくというのはまず団員の確保を入れてほしいでし、団員が不足して動かいま態である。資機材の動団員の確保も同時に進め	い。資機材 す人員がい 整備は必要	団員の確保に 業務内容の見 す。また、終 を雇用してい	こ向けて自動車 乱直し等、組織 総合評価一般競	車免許の取得 截再編を踏ま 競争入札の落 点することで、	のとなっており 費用の助成、 えながら進め 札者決定基準 、企業におけ	組織体制や ておりま に消防団員		

細節	1 地域防災	地域防災力の向上を図る 担当部課								
重要業績評価指標(KPI)	防災指導員数	方災指導員数(累積) 総務部危機対策課								
KPI設定根拠 (想定される効果)	防災指導員数	防災指導員数(地域の各種防災指導員)の増加を図り、地域防災力の向上を図る。								
主な具体的事業等	宮城県防災指	宮城県防災指導員養成講習の開催 No. 6								
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率			
目標 (人)	297	372	597	83%						
実績 (人)	247	ı	1	1	-	00	70			
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める7	ための工夫等				
コロナ 影響 <b>b</b>	習が中止にな	より、防災指導	算員の増加には	は至らなかっ	予定していた宮 た。令和4年度 指導員の増加	まは養成講習る	を開催し、			
細節	2 防災情報	を発信する				担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	災害メール酉	2信サービスの	の登録者人数	(累積)		総務部危	機対策課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	災害メール る。	災害メール(市の災害情報メール)の登録者人数を増やし、市民の防災情報の強化を図 る。								
主な具体的事業等	災害情報発信	事業					No. 7			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率			
目標 単年(人) 累積(人)	625 10, 632	625 11, 257	625 11, 882	625 12, 507	625 13, 132	32	Ο%			
実績 単年(人) 累積(人)	2, 002 13, 451	-	-	-	-					
令和3年度達成度					効果を高める7					
а	ティFM等にて	「周知を行い、	メール及び公式 2,002人が新 数をさらに増加	たに登録した	て、市報、ホ と。今後は既存	ームページ、 字の周知方法の	コミュニ D他にSNS等			
細節	3 消防機能	・交通安全を	推進する			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	消防団資機材	<b>才整備件数(</b> 身	累積)			総務部危	機対策課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	消防団の資格	と材(ポンプ間	置場、消防車両	両等)の整備	を推進し、地	域防災力の向	上を図る。			
主な具体的事業等	消防設備整備	請事業					No. 8			
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 単年(件) 累積(件)	24 24	19 43	14 57	15 72	48 120	75	 5%			
実績 単年(件) 累積(件)	18 20	-	-	-	-	7.0	<b>,</b> /V			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
С	消防ポンプ置後渫整備を実	畳場1棟、消防 尾施した。今後	車両7台、耐 後も消防団組約	震性貯水槽2基 戦体制の見直	基を整備したほ しを図りなが	まか、無蓋防り ら、整備を進	k水槽8基の めていく。			

負	Ť	4 誰もが平	等に生きるた	めの男女共同	参画社会の	推進				
関連する	≾SDG s	5 #RUA 7	-7							
数値目標	(KGI)	「男女共同参		いう言葉の認	知度(単年)					
担当	部課	復興企画部均	也域振興課							
KGI設策 (想定され		「男女共同参 する。	「男女共同参画社会」という言葉の認知度を向上させ、男女共同参画社会への取組を推進 する。							
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(%)	100	100	100	100	100	77%			
実績	(%)	76. 6	-	-	-	-	1 70			
令和3年	度達成度		令和3年度の16	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
C		る」は36.9% ラスメントや 会問題となっ 市内全域で男	んであった。 見かけることではいることが いていることが 日女共同参画で 生進が重要でも	男女共同参画への差別など いら、なおー 社会を推進す	への理解は進 のほか、女性 層男女共同参 るためには、	みつつあるかばかりでなく 画の理念を浸地域、学校、	「言葉は聞いたことがあ 、現状としては様々なハ 、男性に向けたDVなども社 き透させる必要がある。 職場、家庭における男女 必要であるため、各種セミ			

	委員評価									
総合評価	D	遅れて	ている	進捗状況	×	方向性 · 工夫点	×			
	主な質問・指摘事項等			तं	の回答・対応	<u></u>				
いだなとがなるといれば多の地をできません。とくとは性ないの場ではいいのはないといいます。	こおいて男女共同参与といまく、特に男女巻のような場所のようなという。 いった はいい できない かった ないない できない ない な	方がる参つ齢を関する現でて偏いのででの場ででにいる。不さもの本は、用る、が当でない。者、ののののでは、ののののののでは、のののののののののののののののののののののの	画の理念や指 会の担い手と しております 今後も、本市 ら、各種セミ	第4次男女共同 推進の必要性を こして女性が育 け。 方を取り巻くれ ミナーの開催の 参画社会の形成	を広く普及啓 能力を発揮で 状況や計画の や周知活動な	発し、多様性 きるよう各種 進捗状況を踏 どを実施し、	に富んだ社 施策を実施 まえなが 様々な面か			
	げイドラインに従って、女 ↑べき。啓発活動の促進を。		整合性を図り の政策形成に 行っていると 促すほか、女	国の第5次計 )ながら第4次 ご関かるです。 ここ人材リス で性人を実施して 手動を実施して	男女共同参画会・委員会等 今後も女性委 トの整備を進	i基本計画を第 への女性の登 員の登用につ め、国・県と	兼定し、市 用促進を いて各課へ			

細節	1 政策・方	政策・方針決定の場への女性の参画を推進する 担当部課								
重要業績評価指標(KPI)	審議会・委員	議会・委員会等に占める女性委員の割合(単年) 復興企画部地域振興課								
KPI設定根拠 (想定される効果)	庁内の審議会	デ内の審議会・委員会等の女性委員割合を向上し、男女共同参画社会の構築を推進する。								
主な具体的事業等	男女共同参画	画推進事業 (2	女性活躍推進	事業)			No. 9			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (%)	40	40	40	40	40	70	10/.			
実績 (%)	28	-	-	-	-		770			
令和3年度達成度		令和3年度のド	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
С	使い、各課に	女性の登用促進	性を呼びかける	とともに、女性	生人材リストを	今後とも、庁内 活用してもら; 『を図り、委員』	えるよう周知			
細節	2 社会のあ	らゆる分野に	おける意識啓	7発を図る		担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	「育児や家事	の役割」につい	ハて「夫婦同様	美」との回答害	引合(単年)	復興企画部	地域振興課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	各種意識啓夠	Ě活動等を促済	進し、家庭内	での男女共同	参画社会を仮	足進する。				
主な具体的事業等	男女共同参画	推進事業(子育	て参加促進事業	美)、子育てし	やすい職場環境	<b>危整備推進事業</b>	No. 10			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (%)	70	70	70	70	70	71	l 0/.			
実績 (%)	49. 9	-	-	-	_	] ''	70			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
С	く残っている	ことが伺える。	今後、各種セ	ミナーの中で、	性別による固	割であるという  定的役割分担   象個人に届く。	意識の改善を			

# 総合計画 評価結果 【総合計画基本計画】

筤	茚	5 持続可能	な公共交通ネ	ットワーク整	発備の推進		
関連する	ZSDG s	11 @##H5R\$ 17	ACASP-SOFTE BHERRULES				
数値目標	₹ (KGI)	公共交通利用	月者数(単年)				
担当	部課	復興企画部均	也域振興課				
KGI設⊅ (想定さ∤			鉄道、路線バス は交通利用者の			航路)利用者	が増加するよう施策を
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	(人)	368, 662	372, 349	376, 072	379, 833	383, 631	81%
実績	(人)	297, 157	-	-	-	-	0170
令和3年	度達成度		令和3年度のM	GI達成に係る	成果と今後刻	効果を高める	ための工夫等
E	3	る。各事業の	)推進にあた、	っては地域住	民や交通事業	者との連携が	ね順調な進捗となってい 「不可欠であることから、 うことで利用者数の増加を

			委員評価				
総合評価	B 概ね		順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対原	芯	
①市民アンク いていないよ	「一トの結果と、今年度の 、うに見える。		<ul><li>(旧計 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)</li></ul>	つ改定に際しています。 では見いでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	てアリる伏桔でモ「た実施ケグととのるリ共等し一、かな一こテ交へしー、テ交へのるリ共等のののリカののののののののののののののとイ通ので、ないののののののののののののののののののののののののののののののののののの	ある「市民のら、過度ない」では、過度ないでは、からないでは、からないでは、からないでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、	の一施ト 自家の」だれ、そを直 車依と定 東田一をり の総接 へ存しし
②新たな公共 用も検討して	k交通(カーシェアリング こほしい。	など)の活	スも「補完的	り移動サービス は、公共交通。	ス」として対	リングなどの 象に位置付け ない範囲で活	ていること

細節	1 持続可能	な公共交通体	系を構築する	)		担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	公共交通利用	月促進事業実施	施回数(累積)	)		復興企画部	地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)		月促進事業(/ )増加を図る。		象にした公共	<b>や交通利用セミ</b>	ミナー)を展開	見し、公共交
主な具体的事業等	住民・市民ノ	バス路線再編	等事業				No. 11
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標 単年(回) 累積(回)	2 2	2 4	2 6	<u>2</u> 8	2 10	4 -	00/
実績 単年(回) 累積(回)	3	_	-	_	-	15	0%
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а						/ョップ及び b する市民の関	
細節	2 市民生活	を支える公共	交通等を安定	的に維持す	る	担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	公共交通ネッ	ットワーク充足	足率(単年)			復興企画部	地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	充実した公共	<b>共交通ネット!</b>	フークを維持	し、利便性の	)高い公共交通	通体系を維持す	ける。
主な具体的事業等	路線バス運行線	維持対策補助事	業・住民バス選	<b>宣行費補助事業</b>	・牡鹿地区市民	<b>ペパス運行事業</b>	No. 12
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	10	00/
実績 (%)	100	-	-	-	-	10	0%
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а	おり、高齢化	とが加速する神	土会では必要	不可欠なもの		さる住民バス等 る。今後もこれ 迷続する。	

筤	<b></b>	6 未来につ	なぐ震災伝承	の推進			
関連する	ZSDG s	4 #00LUENE 11	######################################	) ((1)			
数値目標	₹ (KGI)	震災遺構来記	坊者数(単年)				
担当	部課	総務部震災位	云承推進室				
KGI設策 (想定され						震災伝承を推 大川小60,00	
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	(人)	45, 000	138, 000	138, 000	138,000	138, 000	109%
実績	(人)	49, 245	-	-	-	-	109%
令和3年	度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	成果と今後を	効果を高める	ための工夫等
A	4	ホームペーシ 来訪者数の月 今後は、令利	ジの立ち上げ <sup>3</sup> 月間目標値を5 □4年4月3日に	や、地元紙、 i,000人とし、 オープンした	情報誌等への 開場以降の9 震災遺構門服	記事掲載によ か月間におけ 協小学校とと	)施設維持管理を行い、 にり施設の周知を図った。 ける目標を達成した。 もに石巻南浜津波復興祈 で訪者の増加につなげてい

			委員評価				
総合評価	A	順	詞	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0
	主な質問・指摘事項等			市	の回答・対応	ঠ	
	D駐車場は、ピークを考え 也に是非スペースを増やし	ると少なく	祈念公園内σ		用しておりま	には、石巻南 すが、今後の	

細紅	節	1 震災伝承	を推進する				担当	部課
重要業績評価	指標(KPI)	震災伝承施設	とホームページ	ジアクセス件	数(単年)		総務部震災	伝承推進室
KPI設気 (想定され		震災伝承施討	災伝承施設のホームページアクセス件数を指標とし、震災伝承を推進する。					
主な具体的	的事業等	震災伝承事業						No. 13
設定値(	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標	(件)	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	10	1%
実績	(件)	95, 424	ı	-	-	-	19	1 70
令和3年度	度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а	ì	して全国的に 載していただ 和4年度から	災遺構大川小学校のホームページを令和3年7月に開設した。大川小学校は、震災遺で全国的に知られており、マスコミとの連携により、地元紙をはじめ全国紙にも多していただいたこともあり、記事掲載の翌日には、1,230件ものアクセスがあった。4年度から指定管理制度を導入したことから、今後は、指定管理者や関係団体等と追、情報発信を推進していく。					

章 2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち

	節	1 豊かな自	然環境の保全	· 生活環境 <i>0</i>	)充実		
関連す	⊤るSDGs	6 ************************************	2884-83641	13 REFE	14 NOBESS 15	#0型か86 マッシュ ・	97°C
数値目	標 (KGI)	CO <sub>2</sub> 排出量(2	単年)				
担当	当部課	市民生活部境	景境課				
	设定根拠 れる効果)	地球温暖化を	≥抑制するた∂	か、CO₂排出量	の縮減を目打	旨し、自然環境	竟の保全を図る。
設定値	I (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	(f t −CO <sub>2</sub> )	1, 254	1, 232	1, 210	1, 188	1, 166	106%
実績	(f t −C0 <sub>2</sub> )	1, 188	-	-	-	-	100%
令和3年	F度達成度		令和3年度の16	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
•	A	CO <sub>2</sub> 排出量のi 減少している		は、各部門こ 易光発電シス	`とに減少傾同 テム等補助金	句にあるが、ヨ	主に家庭部門の排出量が 近イベント及び市民講座等

			委員評価				
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0
	主な質問・指摘事項等			Ħ	の回答・対応	芯	
イでてイる合いに イでないに イベ、も ギリスにと が は り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	削減などの大きな問題は、 医施や太陽光発電補助金と 医識が大きく変わるとは思 課題だと思う。 は、無作為に抽出した市民 いなことが必要か、的に民た のアクションを分かれによ これている。参考になると	いえ でちいン 環話葉しとと 守 具自	スタイルの 「ゼロカーオ	伝換を図ること ドンアクション	とを目的に、 ∠30」等を活	・発の取組とし 環境省が作成 用しながら、 えてまいりま	している 一人ひとり
いるのか。例 て、石巻市で る人が私の居 ごみの量で記	E績値はどのような計算方列えば、第2節のごみ総量の で雑紙を回収していること りですごく少なく、排出 十算されているのであれば 女値は信じがたい。	D根拠につい を知ってい されている		≷排出量は、⅓ ヽております。		している自治	体排出量力

細節	1 自然環境	保全の普及・	啓発を行う			担当部課
重要業績評価指標(KPI)	環境イベン	、研修等開作	崔件数(単年)	)		市民生活部環境課
KPI設定根拠 (想定される効果)	環境イベン Ì る。	、(環境フェ)	ア等)、研修	会(市民講座	5等)を行い市	5民に対する意識啓発を図
主な具体的事業等	環境フェア第	<b>E施事業、環</b> 境	竟市民育成事	業		No. 14
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	7	7	8	9	10	43%
実績 (件)	3	-	-	-	-	<b>45</b> /0
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
<sup>コロナ</sup> 影響 <b>d</b>	環境に対する	る知識の習得る	や自然との触え	れ合いを目的		ド中止となったが、今後も ☆企画するなどし、一人で いでいく。
細節	2 生活環境	を保全する				担当部課
重要業績評価指標(KPI)	清掃奉仕活動	协実施団体数	(単年)			市民生活部環境課
KPI設定根拠 (想定される効果)	清掃奉仕活動	协 (自治会等)	を実施して	いる団体数を	∵増加させ、徫	<b>が生的環境を推進する。</b>
主な具体的事業等	環境美化促進	生事業(クリー	ーン運動)			No. 15
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (団体)	220	220	220	220	220	68%
実績 (団体)	149	-	-	-	-	00/0
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
コロナ 影響 <b>C</b>	集まりが減り	りしたため活動	動も低下した	ものと解され	ウイルス感染 しる。また、側 ]滑を推進する	症の影響により各団体の 別溝清掃については、一部 5。
細節	3 再生可能	エネルギー等	を有効活用す	<sup>-</sup> る		担当部課
重要業績評価指標(KPI)	太陽光発電シ	/ステム等補具	助金交付件数	(累積)		市民生活部環境課
KPI設定根拠 (想定される効果)	太陽光シスラ	テムの設置に付	系る支援に努	め、再生可能	ミエネルギーの	)充実に努める。
主な具体的事業等	太陽光発電等	等普及促進事業	<b></b> <b></b> <b></b> <b></b>			No. 16
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 単年(件) 累積(件) 実績 単年(件) 果積(件)	440 5, 482 346 5, 319	440 5, 922 -	440 6, 362 -	440 6, 802 -	448 7, 250 -	79%
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
С	を下回る結果	/ステムの設    となった。     変化する需	太陽光発電シ	ステムの有用	性や補助金#	€の交付件数が年度目標値 別度について周知活動を行

章 2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち

節	2 持続可能	な社会を目指	すごみの減量	量化と資源循 <sup>표</sup>	環の推進	
関連するSDG s	12 300 H 10	<b>第 代表表記</b>				
数値目標 (KGI)	ごみ総量(単	单年)				
担当部課	市民生活部層	<b>E</b> 棄物対策課				
KGI設定根拠 (想定される効果)	ごみの減量化る。	<b>と、資源循環</b> を	を推進し、ご	み総量(家庭	<b>浜ごみ、事業</b>	<b>美系ごみ等)の減少を図</b>
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標(t)	52, 517	51, 325	50, 148	48, 984	47, 838	00%
実績 (t)	53, 400	-	-	-	-	98%
令和3年度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	が成果と今後	効果を高める	ための工夫等
В	ごみの総量を 必要であり、 また、ごみの	を減らすためり 細節に掲げ7 O分別や3RがD	こは、ごみ減 た具体的事業 図られるため	量化及び資源 等を引き続き には、ごみの	・行っていく必 )排出者である	全並行して推進することが

			委員評価				
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0
	主な質問・指摘事項等			Ħ	の回答・対原	<b>ট</b>	
由にならない ミが減ったこ くと予測でき	とに伴う新聞・雑誌発生量 いのではないか。デジタルことは事実であり、今後も さるのならば、別資源の回 で防ぐべきである。	の減少は埋 化での紙ゴ 進行してい	誌などの資源 電の収集、さ 活用を進めて 施するなどを	原を回収する 言着・布類・糸 ごおります。 4	「集団資源回 紙類の分別収 今後はプラチ 変化に対応し	は、ビン・缶収」や使用済集を図り、リック製品の資 た施策を検討	みの小型家 サイクルの 源回収を実
特に雑紙のE い。よくスー ごちゃ混ぜに が、自治会の	に対する意識が低いよう 回収や、リサイクル資源へ -パーのリサイクルステー ご捨てられているのを見る Dゴミステーションへ捨て 長い目で見た啓発活動が	の意識が低 ションで、 のもそうだ る際のマ	きごみの分別また、小学4ンター施設見出前講座を実	川や減量方法の 年生の環境学 見学時にごみの	の周知・広報 :習の一環とし の減量化講座 将来を担う	が図られるよ を実施してま て石巻広域 / や小中学生を 若い世代への	いります。 クリーンセ 対象とした

細節	1 ごみ減量	化を推進する				担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	市民一人あた	こりのごみ排む	出量(単年)			市民生活部層	<b>庭棄物対策課</b>	
KPI設定根拠 (想定される効果)	市民の意識酶	i民の意識醸成、再資源化を促進し、市民一人あたりのごみ排出量を減らす。 						
主な具体的事業等	ごみ集積所認	设置支援事業、	生ごみ減量	容器購入費補	i助事業		No. 17	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率	
目標 (g/人・日)	1, 029	1, 017	1,004	992	980	0.0	3%	
実績 (g/人・日)	1, 051	-	ı	I	-	30	J/0	
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等		
b	に生ごみ減量		浦助金実績は	前年度の約2位	音に増えてお	ごみの減量化を り、現在講じ 引していく。		
細節	2 再資源化	を推進する				担当	部課	
細節 重要業績評価指標(KPI)		<b>を推進する</b> リサイクル率	(単年)				部課	
	家庭系ごみり			のリサイクル	率を向上する	市民生活部原		
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠	家庭系ごみりごみの分別な	リサイクル率	家庭系ごみ			市民生活部原		
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)	家庭系ごみりごみの分別な	リサイクル率	家庭系ごみ			市民生活部原	<b>庭棄物対策課</b>	
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等	家庭系ごみりごみの分別な	リサイクル率 よどを徹底し、 団回収報奨金2	家庭系ごみ交付事業、ご	み収集及び資	源化事業	市民生活部原	発棄物対策課 No. 18 度達成率	
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)	家庭系ごみり ごみの分別な 再生資源集団	リサイクル率 よどを徹底し、 団回収報奨金2 R4	家庭系ごみ 交付事業、ご R5	み収集及び資 R6	源化事業 R7(最終)	市民生活部原	廃棄物対策課 No. 18	
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)  目標 (%)	家庭系ごみり ごみの分別な 再生資源集団 R3 13.0 10.2	リサイクル率 よどを徹底し、 団回収報奨金2 R4 13.5	家庭系ごみ 交付事業、ご R5 13.9	み収集及び資 R6 14.4 -	源化事業 R7(最終) 14.9	市民生活部原	產棄物対策課 No. 18 度達成率	

章 2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち

貿	Ď	3 安全安心	な住環境と都	市機能の整備	の推進					
関連する	≾SDG s	6 実金な水をトイレ を世界中に								
数値目標	(KGI)	住み続けたい	いと思う市民の	の割合(単年	)					
担当	部課	復興企画部S	興企画部SDGs移住定住推進課							
12 -7	定根拠 れる効果) 住環境・都市機能の整備を推進し、本市に住み続けたいと思う市民の割合を増やす。									
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(%)	83	83. 5	84	84.5	85	98%			
実績	(%)	81. 3	-	-	-	-	90%			
令和3年月	度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
E	市民意識調査では、住み続けたい要因の上位は地元への愛着や地域の人たちとのつなががあること、災害に強いことであり、目標に近い実績をあげることができた。 今後も安心安全な住環境の整備を進めることで、さらに住み続けたいまちとなるよう、業を推進していく。									

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			त	5の回答・対応	<u> </u>				
ことだが、ホではとない当分補にというはいまいが、ではいかない。	間査を踏まえてKGIを設定し 市民意識調査では複数の段 ある。「住み続けたい」は ざ、どこを合算して目標と 月が必要である。また、目 いても、これでよいのかと 丁寧な補足説明が必要だ	階で聞いて 「ずっと」 したの8割と 標値疑問が と考える。	いと思います 「当分の間に 指標としてま 市総合計画第	「か」のうち、 は今の場所に( らります。目れ ぎ定時に行った 利合が81%だっ	、「ずっと今 生み続けたい 漂値の設定に たアンケート	後も石巻市に の場所に住み 」を選択した 当たっで住み続 、これを基準	続けたい」 人の割合を 第2次石巻 けたいと回			
もっと純粋に の未来を担う ていくなどし	Tを見る視点に違いもある こ、「本市に住み続けたい ら10代、20代に、調査を定 し、若者が住環境・都市機 Tを選ぶのか、その傾向を ごは?	か?」を町 期的に行っ 能の何を基	及び大学3年	生を対象にア		っ県と連携して 至を実施してい まいります。				

細節	1 持続可能	な生活基盤整	揺って (備を推進する	)		担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	立地適正化訂	十画進捗率(身	累積)			建設部都可	<b></b>			
KPI設定根拠 (想定される効果)	立地適正化記 活基盤を整備		クトシティ・	プラス・ネッ	トワーク)の	進捗により持	続可能な生			
主な具体的事業等	石巻市立地通	7巻市立地適正化計画策定事業 No. 19								
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年周	度達成率			
目標 (%)	30	30 100 100 100 100								
実績 (%)	30	-	-	-	-	100	<i>J</i> /0			
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める7	ための工夫等				
а	よる検討会議		験者や民間事		取り組んだ。 懇談会を開催					
細節	2 災害に対	する備えを充	実させる			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	危険ブロック	7 塀等除却事	業助成件数(	単年)		建設部建築	築指導課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	危険ブロック	危険ブロック塀等除却事業助成件数を増加させ、災害に対する備えを充実させる。								
主な具体的事業等	危険ブロック	7 塀除却等事	<b></b>				No. 20			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年周	度達成率			
目標 (件)	100	100	100	100	100	11:	30%			
実績 (件)	113	_	ı	ı	_	11.	J 70			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
а	部助成についは、特にスク	て補助限度額の	)増額を行った ご危険性の高い	ことにより、多	怪量な塀等を設 多様なケースに 未改修のブロッ	対応可能となっ	った。今後			
細節	3 安全安心	な公営住宅を	提供する			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	移転計画に基	づく市営住宅か	ゝら復興公営住	宅への移転世	<b>帯数(累積)</b>	建設部位	主宅課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	既存の市営信   る。	主宅から復興な	公営住宅への	移転件数を増	加させ、安全	安心な公営住	宅を提供す			
主な具体的事業等	市営住宅入居	居者移転計画技	<b></b> 作進事業				No. 21			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率			
目標 単年(件) 累積(件)	15 32	51								
実績 単年(件) 累積(件)	35 53	35								
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後を	効果を高める7	ための工夫等				
а	戸の確保に勢		目標値を超え	る多くの世帯	転意向の確認 が移転した。 。					

章	2 都市と自	然が調和し快	適とやすらき	が生まれる	まち					
節	3 安全安心	な住環境と都	市機能の整備	の推進						
細節	4 空き家対	策を強化する				担当部課				
重要業績評価指標(KPI)	空き家バンク	'登録戸数(昇	<b>累積)</b>			建設部住宅課				
KPI設定根拠 (想定される効果)		き家バンク(空き家物件情報をホームページ上などで提供する仕組)の登録戸数を増加 せ、空き家対策を強化する。								
主な具体的事業等	空家等対策推	推事業				No. 22				
設定値 (単位)	R3	R4	R5 20	R6 20	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標 単年(件) 累積(件)	20 20	20 40	20 100	45%						
実績 単年(件) 累積(件)	9	-	_	_	_					
令和3年度達成度 ————					効果を高めるた					
d	制度の周知と		と働きかけた。	。今後はフェ	-イスブック等S	した説明会を開催し、 NSをはじめ様々な広報				
細節	5 道路整備	を推進する				担当部課				
重要業績評価指標(KPI)	道路修繕予算	<b>執</b> 行率(単年	F)			建設部道路課				
KPI設定根拠 (想定される効果)	道路修繕予算	道路修繕予算の執行率を向上させ、道路の整備を推進する。								
主な具体的事業等	道路整備事業	4				No. 23				
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標 (%)	90	92	94	96	100	102%				
実績 (%)	91. 62	-	-	-	-	102/0				
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	る成果と今後	効果を高めるた	とめの工夫等				
а						ともに、優先度の高い箇 快適な道路の利用を確保				
細節	6 公園整備	を推進する				担当部課				
重要業績評価指標(KPI)	公園長寿命化	<b>上更新件数(</b> 累	<b>累積)</b>			建設部都市計画課				
KPI設定根拠 (想定される効果)	公園長寿命化	ン(維持・補値	多等整備)を	目的とした鏨	を備を推進する。					
主な具体的事業等	公園施設長寿	<b>手</b> 命化対策事業	Ĕ			No. 24				
設定値(単位)	R3	R3     R4     R5     R6     R7(最終)     令和3年度達成率								
目標 単年(箇所) 累積(箇所)	<u>8</u> 8	8 16 24 32 40								
実績 単年(箇所) 累積(箇所)	0	-	-	-	-	U70				
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
d	石巻市都市公		か化計画に基	づき事業を推		完成を予定している。 寺施設状況を確認し、優				

章	2 都市と自	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち							
節	3 安全安心	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進							
細節	7 下水道等	下水道等の整備を推進する 担当部課							
重要業績評価指標(KPI)	下水道復興事	¥進捗率(§	累積)			建設部下水道建設課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	下水道復興事	写業(地盤沈 ̄	下等による雨れ	<b>水排水設備事</b>	業等)を推進	する。			
主な具体的事業等	下水道復興事	<b>事業</b>				No. 25			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標 (%)	100	100	100	100	100	93%			
実績 (%)	92. 9	-	-	-	_	90/0			
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
b						た。作業員の増員、工場 の完成を目指す。			
細節	8 河川・港	湾の整備を推	進する			担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	石巻港取扱貨	貨物量(単年)				建設部河川港湾高規格道路 整備推進課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	国・県等、関	関係機関と連打	携し、石巻港の	り取扱貨物量	を増加させる	0			
主な具体的事業等	仙台塩釜港	「石巻港区」氵	巷湾整備推進 <b></b>	事業		No. 26			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標 (万 t)	440	455	470	485	500	770/			
実績 (万 t )	337 77%								
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
С	港湾整備の仮	足進とともにス	2年宮城の港港カーボンニュー て行っていく。	-トラルポー	トなど石巻港	区の新たな港湾利用に向			

餌	ັ້າ	1 安心して	妊娠・出産・	子育てができ	る環境の充	実				
関連する	5SDG s	3 ************************************								
数値目標	(KGI)	合計特殊出生	計特殊出生率(単年)							
担当	部課	復興企画部S	DGs移住定住拍	推進課						
KGI設気 (想定され		子育て環境の充実を推進する施策を展開し、合計特殊出生率(一人の女性が出産可能とされる15歳から49歳までに産む子供の数の平均)の向上を目指す。								
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(-)	1. 52	1. 52	1. 52	1. 52	1. 52	0.20/			
実績	(-)	1. 26	-	-	_	-	83%			
令和3年周	度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高めるた	ための工夫等			
E	3	特殊出生率の		こ女性が子ど	もを産み育て	やすい環境を	口は減少している。合計 整えることが重要である			

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	芯				
際、出生数かなるのかなど	出生率を1.52%にするため ゞ現在何人で、何人に増え ご把握しているのか?目標 ☆数字なのかを判断するた	れば達成に 値が達成で	①令和2年度の女性人口23,325人と出生数745人で計算した場合、出生数が約150人増加すると合計特殊出生率が1.52%となります。							
	出生率を上げている他の自 なり入れてほしい。	治体の施策	外にも子育で様々な要因が 出産・子育で 産み育てたい	出生率の高い。 に環境に関する があると考える にに思えるもたるます ととの施策を かとの施策を	る地域性、生 ます。本市に 1目のない支 ちづくりを展	活する上での おいても、結 援を行うこと 開していると	利便性等 婚・妊娠・ で子どもを ころです。			

細節	1 妊娠から	出産、子育て	期における切	れ目のない	支援を行う	担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	新生児訪問事	事業(乳児全)	三訪問事業)	実施率(単年	1)	保健福祉部	健康推進課		
KPI設定根拠 (想定される効果)		生児訪問事業(保健師による生後4ヶ月未満の赤ちゃんがいる世帯への訪問事業)の実 率を向上させ、子育て期の支援を充実させる。							
主な具体的事業等	産婦支援事業	帚支援事業(新生児訪問事業(乳児家庭全戸訪問事業)) No. 27							
設定値 (単位)	R3	R3     R4     R5     R6     R7(最終)     令和3年度達成率							
目標 (%)	98. 5	98.5	98. 5	98. 5	98. 5	96	30%		
実績 (%)	94. 4	-	-	-	-	30	7/0		
令和3年度達成度						ための工夫等			
コロナ 影響 <b>b</b>	が減少し、電	重話等での聞き	き取りで対応	したが、今後	は医療機関や	いることがあり P各種団体と追り機会を増やし	車絡を図り、		
細節	2 子どもを	産み育てやす	い環境づくり	を推進する		担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	子育て世代	2括支援センク	ター相談窓口	設置数(累積	į)	保健福祉部子	产育て支援課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	子育て世代紀充実させる。	子育て世代包括支援センター(子育て相談窓口)の窓口設置箇所を増やし、子育て環境 を実させる。							
主な具体的事業等	子育て世代台	2括支援センク	ター事業(地	域子ども・子	·育て利用者す	で援)	No. 28		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率		
目標(箇所)	3	3	3	3	4	10	Ω%		
実績(箇所)	3	-	-	_	-				
令和3年度達成度		令和3年度の降	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
а	て認知されて	つつあり、相詞	淡件数の増加	に加えて複合	相談に対応す	り、地域の相 「ることで、阝 目談等を検討し	関係機関との		
細節	3 子どもが	安心して過ご	でる環境を整	強備する		担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	保育施設及び	が放課後児童の	クラブ待機児:	童数(単年)		保健福祉部子 保健福祉部子			
KPI設定根拠 (想定される効果)	保育施設等の	)待機児童数	を減少させ、	子育て環境を	充実させる。				
主な具体的事業等	保育士確保支援	保育士確保支援事業、公立幼稚園・保育所・こども園再編計画事業、放課後児童クラブ事業 No. 29							
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年周	度達成率		
目標 保育施設(人) 児童クラブ(人)	0								
実績 保育施設(人) 児童クラブ(人)	8 5	88							
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等							
b	人的資源の有効を、利用児	効活用を図るた	とめ、再編計画 なび鹿又地区放	に基づき、(仏	反称)河北地区	ほか、保育供紙 統合保育所の間 年度の民間委託	開設準備を進		

餌	<del>d</del>	2 生きがい	を持ち自分ら	しく暮らせる	高齢者福祉(	の充実			
関連する	≾SDG s								
数値目標	(KGI)	「生きがい」	を持ちながら	ら暮らしてい	る高齢者の割	合(単年)			
担当	部課	保健福祉部分	个護福祉課						
KGI設策 (想定され		高齢者に対す。	高齢者に対する各種施策を展開し、「生きがい」を持ちながら暮らす高齢者の割合を増や す。						
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標	(%)	80	80	80	80	80	89%		
実績	(%)	70.8	-	-	-	-	09%		
令和3年周	度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等		
E	3	人との関わりを見出してい 高齢者が学習いを見つける	)合いの中で行いくことが重要 では、趣味、スプ	社会に自分の 要である。 ポーツ、社会 るような機会	居場所を構築 活動など、さ	をし、自分にと まざまな方法	とりが日々の目標を持ち、 こっての生きがいとは何か まで生活の楽しみややりが いを感じながら暮らしてい		

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			न	方の回答・対応	芯				
る。本市は 要があり、 予想される。 中心部にケア	記守りはますます重要にな 面的に広いエリアでサービ この移動等の非効率性が課 長い時間をかけ丁寧な説 アが必要な方々を移住して いくべきである。	スを行う必 題となると 明を行い、	①高齢者の見守りや介護を効率的に支援するため、支援を必要とする方々に市内中心部へ移住していただくことも一つの施策ではありますが、介護保険制度においては、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、市町村が事業を行うこととされており、本市では、「共に支えあい、生きがいと役割を持って、健やかに安心して暮らせるまち」を基本理念として、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことを可能にするため、各事業を実施しております。							
影響を理由に	は達成度を見るにあたって こしない工夫、事業の変更 こいるのか?効果を高める そである。	など対策し	りますが、少うため、人数い、事業を実また、フレイ	〉しでも多くの 対調整や実施 ほ施しておりる	の外出機会や 時間、広い会 ます。 して、家の中	における事業 集いの場に参 場への変更等 でできる運動 。	加してもら の対策を行			

細節	1 高齢者の	生きがいづく	りを推進する	)		担当普	祁課		
重要業績評価指標(KPI)	生きがいと創	きがいと創造事業受講者数(単年) 保健福祉部介護福祉課							
KPI設定根拠 (想定される効果)						さがいづくりを いづくりを推進			
主な具体的事業等	高齢者の生き	きがいと創造の	の事業				No. 30		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度	達成率		
目標(人)	6, 320	6, 320	6, 320	6, 320	6, 320	45	8		
実績(人)	2, 850	-	-	-	-	10	/0		
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
コロナ 影響 <b>d</b>	数値目標を達	達成することに	<b>まできなかっ</b>	たものの、趣	味を生かした	減らした開催等 生生活により健 っ事業を継続し	康維持や介		
細節	2 介護予防	等の取組を推	進する			担当普	<b>祁課</b>		
重要業績評価指標(KPI)	機能訓練訪問	引事業訪問延~	べ回数(単年)	)		保健福祉部分	下護福祉課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	機能訓練訪問 る。	<b>閉事業(訪問</b> 打	指導員による	相談、指導等	)の回数を増	曽やし、介護予	防を推進す		
主な具体的事業等	機能訓練訪問	引事業					No. 31		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度	達成率		
目標 (回)	480	480	480	480	480	33	%		
実績 (回)	158	-	-	-	-	00	/0		
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
<sup>コロナ</sup> 影響	懸念されるた	こめ、本事業		の予防が必要	である。今後	高齢者の身体機 後、訪問指導員			
細節	3 高齢者の	生活支援を推	進する			担当台	祁課		
重要業績評価指標(KPI)	高齢者在宅福	<b>冨祉サービス</b> 耳	事業利用者件	数(単年)		保健福祉部分	个護福祉課		
KPI設定根拠 (想定される効果)			事業(寝具洗 数を増加させ			クシー券、電	話番号貸		
主な具体的事業等	在宅高齢者は	ナービス事業					No. 32		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度	達成率		
目標 (件)	1, 162	1, 162 1, 190 1, 190 1, 190 OGW							
実績 (件)	997	997 86%							
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等							
b			みの世帯を見る 居住環境の整			滑に提供する	ことができ		

節	ī	3 共に安心	して暮らせる	障害福祉の発	笑				
関連する	5SDG s	3 ***でのAに 3 ***********************************							
数値目標	(KGI)	障害福祉サー	ービス利用人数	汝(単年)					
担当台	<b>郑</b> 課	保健福祉部隊	章害福祉課						
KGI設定 (想定され			障害福祉サービス(介護、援護、就労支援、生活援助)の利用人数を増やし、障害福祉環 境の充実を図る。						
設定値(	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標	(人)	1, 577	1, 633	1, 689	1, 745	1,800	94%		
実績	(人)	1, 477	-	-	-	-	94%		
令和3年度	度達成度		令和3年度のM	GI達成に係る	が成果と今後	効果を高める	ための工夫等		
E	3	支援を受け、 今後とも、	在宅・施設で	での日常生活 が必要なサー	の安定及び就 ビスを利用で	Ľ労等の社会参 ゛きるよう、ホ	っ行動できるための必要な >加促進に寄与した。 目談窓口の周知や障害福祉		

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	<u>ក</u> ់				
サポート人員	員の確保が大切である。		る援サ収にま周障の普及とで、人を必じて、人を一人でのスサ組障人にののスサ組度人に及びの者に及びをしてののでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	H 一 に は は に に に に に に に に に に に に に	事業の 事業あ利等 で理を報動所る用と 安解深活等 で理を報動を でするを推 し大るを推 で変た行進	、てしい、 暮重めうし、でしい、 暮重めうし、 いまなけ しに出か地がな てな前、域がないのまなけいり講へでものまなけいり くま座ル支	ルパーや よう、の 情提 ために に を で で で で で で で で で で で で で			

細節	1 障害者の	自立と社会参	加への支援を	行う		担当	部課					
重要業績評価指標(KPI)	共同生活援助	カ(グループ7	ホーム)実利	用人数(単年	Ξ)	保健福祉部	障害福祉課					
KPI設定根拠 (想定される効果)		に同生活援助(グループホーム利用により社会参加を促す)の利用者数を増やすことによ 、障害者の自立と社会参加を推進する。										
主な具体的事業等	障害者自立才	害者自立支援給付事業 No. 33										
設定値 (単位)	R3	R3 R4 R5 R6 R7(最終) 令和3年										
目標(人)	215 220 225 230 235 106%											
実績(人)	227											
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	が成果と今後	効果を高める	ための工夫等						
а	ス提供に努め	5巻市障害福祉サービス等支給決定基準に基づく支給決定により、公平かつ適正なサービス提供に努めた。サービス利用者の孤立の防止、生活への不安の軽減、共同生活による身本・精神状態の安定等が図られた。										
		相談・地域生活支援体制を構築する 担当部課										
細節	2 相談・地	域生活支援体	制を構築する	)		担当	部課					
細節 重要業績評価指標(KPI)		<b>域生活支援体</b> 5援件数(単 <sup>年</sup>				担当保健福祉部						
	障害者相談才	支援件数(単 <sup>4</sup>	手)		ヶ増やし、必勢		障害福祉課					
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠	障害者相談す 相談・支援体	反接件数(単年 をおまさせ	手)		·増やし、必要	保健福祉部	障害福祉課					
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)	障害者相談す 相談・支援体 を行う。	反接件数(単年 をおまさせ	手)		·増やし、必要 R7(最終)	保健福祉部	障害福祉課 供、権利擁護 No. 34					
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等	障害者相談す 相談・支援を を行う。 相談支援事業	で援件数(単年本制を充実させ	王)	談支援件数を		保健福祉部 要な情報の提供 令和3年月	障害福祉課 供、権利擁護 No. 34 度達成率					
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)	障害者相談す 相談・支援を を行う。 相談支援事業 R3	で援件数(単名 体制を充実させ を R4	手) せ、障害者相 R5	談支援件数を R6	R7(最終)	保健福祉部要な情報の提供	障害福祉課 供、権利擁護 No. 34 度達成率					
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)  目標 (件)	障害者相談式 相談・支援体 を行う。 相談支援事業 R3 12,700 12,053	で援件数(単名 本制を充実させ を R4 12,775	手) せ、障害者相 R5 12,858	談支援件数を R6 12,925 -	R7(最終) 13,000	保健福祉部 要な情報の提供 令和3年月	障害福祉課 此、権利擁護 No. 34 賽達成率					

節	4 誰もが元	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進								
関連するSDG s										
数値目標 (KGI)	健康寿命(単	单年)								
担当部課	保健福祉部僚	建康推進課								
KGI設定根拠 (想定される効果)		健康づくりや地域医療体制を充実させることにより、健康寿命(日常的・継続的な医療・ ↑護に依存せずに自分の心身で生命を維持し、自立した生活ができる期間)の延伸を図 っ。								
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
月標 男性(歳) 女性(歳) 実績 男性(歳) 女性(歳)	79. 76 84. 23 79. 16 84. 58	79. 76 84. 23 -	79. 76 84. 23 -	79. 76 84. 23 -	79. 76 84. 23 -	100%				
令和3年度達成度		令和3年度のM	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
В	の実績値は、	最新データー	である平成30	年度の本市の	健康寿命を記	を用いており、令和3年度 ∃載している。 推進を図っていく。				

	委員評価								
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0		
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	ជ់			
	と延ばす試みとして、整備 たジョギング等の運動を欠	くりを行って が念公園を 生地いしの かしのしの た。後も他地区	いただくたといる。 でいただく 南地域 でいる 一人 の はいる いっぱい かい	めのツールと 区和渕の水辺 コースのウォ づくりリーダ ーキングマッ ながら、一人	めない (	浜津波復興 コプ「歩こ 成しまし 健康づくり			
②検診の受診率増加のために、もう少し工夫が必 要なのではないか。			しやすい環境	きづくりに努る っては、ホー	めてまいりま	夜間検診を実 す。未受診者 活用し効果的	再勧奨等の		

細節	1 健康づく	りを推進する				担当部課						
重要業績評価指標(KPI)	各種がん検討	》受診率(単 <sup>4</sup>	手)			保健福祉部健康推進課						
KPI設定根拠 (想定される効果)	市で行なって	ずで行なっている各種がん検診の受診率を増加させる。										
主な具体的事業等	各種がん検討	<b>》事業</b>				No. 35						
設定値 (単位)	R3	R4	令和3年度達成率									
目標 (%)	16. 2	16. 5	16.8	17. 1	17. 3	88%						
実績 (%)	14. 2	-	-	-	-	0070						
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等						
<sup>コロナ</sup> 影響 <b>b</b>	される。受診 重要性を説明	3和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により多少の検診控えがあったものと予想 4れる。受診率向上対策として、乳幼児健診の際、母親等に乳がん及び子宮頸がん検診の 1要性を説明し、希望者にはその場で検診申込を受け付けた。令和4年度は、受診率の低 1胃がん検診に焦点を当て受診率向上に取り組むこととしている。										
細節	2 地域医療	体制を充実さ	せる			担当部課						
重要業績評価指標(KPI)	休日当番医第	尾日数 (単年)				保健福祉部健康推進課						
KPI設定根拠 (想定される効果)	休日当番医名	と実施し、地場	或医療体制を	充実させる。								
主な具体的事業等	地域診療体制	削推進事業(位	木日等急患診	療対策事業)		No. 36						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率						
目標(日)	76	76	76	76	76	00%						
実績 (日)	75	-	-	-	_	99%						
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等										
b	の確保を図る	ることができた	た。今後も市	民の急病に対		帝結し、一次救急医療体制 遅消するとともに、安心し する。						

節	5 みんなが	みんなが共に支え合う地域共生社会の実現									
関連するSDG s	1 **** 2 2 / / / / / / / / / / / / / / /										
数値目標(KGI)	地域で支える	或で支えあいが行なわれていると感じる人の割合 (単年)									
担当部課	保健福祉部份	录健福祉総務調	課								
KGI設定根拠 (想定される効果)		地域共生社会の構築を目指す施策を推進し、「地域で支え合いが行なわれていると感じ る」市民の増加を図る。									
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標 (%)	51. 1	53	55	57	60	101%					
実績 (%)	51. 7	-	-	-	-	10170					
令和3年度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高める7	ための工夫等					
Α	多様な主体と 域コミュニラ 今後は、地域	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、地域主体による活動や地域住民を含む様な主体との連携を推進することにより、住民相互における支え合う意識の醸成及び地コミュニティの維持・強化に寄与した。後は、地域における福祉活動の担い手の育成支援や各種相談支援の充実を図り、「地域支え合いが行なわれていると感じる」市民の増加を図る。									

	委員評価									
総合評価	Α	順	調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対原	心				
O	▶的に活動するような発想 ≥構築し、全市を挙げて取	①市民が主体的に活動し自立していただくことを念頭に、互助活動の一助となるよう助成しており、主体的に活動できる団体数の増加を目指し、活動の様子などを市報やホームページ等で紹介するほか、出前講座を活用するなど意識醸成を図ってまいります。								
②地域互助活動実施団体数について、どのように増加を図っているのか工夫が知りたい。勝手に増えているだけでは?			か、民生委員 祉協議会の地 を考えており しかしながら	や自治会に 地域福祉と はずこす。 はずます。 は が が が が が が が が が が が が が が が が が が	も周知を行っ ディネーター 団体数の増 計画通り増加	ページでの募ら た上で、地で を通じながっ かにつながっ させを が さ が は が に が に が に が に が に が に が に が に が に	に市社会福 へお知らせ ているもの は定型的な			

細節	1 地域での	孤立防止を推	進する			担当部課
重要業績評価指標(KPI)	地域互助活動	协実施団体件数	数(単年)			保健福祉部保健福祉総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)			章害者・子ど 本数の増加を		者を対象とし	た日常生活上の助け合
主な具体的事業等	地域力強化推	推進事業				No. 37
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	11	15	20	25	28	118%
実績 (件)	13	_	_	_	_	110/0
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
а	取組を行って	ている事業もる	組団体が少し あることから 事業内容の検	、関係部署と	協議を行うな	は、本事業以外で互助の など連携しながら事業の整
細節	2 地域で支	える活動と在	担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	奨学金返還习	友援事業助成	開始3年後の定	産住及び就業	率(単年)	保健福祉部保健福祉総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)						する医療、福祉、介護等の 人材の向上を図る。
主な具体的事業等	奨学金返還す	友援助成事業				No. 38
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	77.8	77	80	81	84	102%
実績 (%)	79. 5	_	_	-	_	102/0
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
а	者数の増加を	と促すため、	続61人)に交 引き続き、市 など、人材確	内外の関係機	関に事業の周	った。今後は、新規交付 周知を図るほか、関係する ていきたい。
細節	3 各種相談	事業を充実さ	せる			担当部課
重要業績評価指標(KPI)	弁護士による	る無料相談実施	施回数(累積)	)		保健福祉部総合相談センター
KPI設定根拠 (想定される効果)	弁護士による	る無料相談事績	業を実施し市	民の法律相談	体制を充実さ	させる。
主な具体的事業等	市民相談事業	美				No. 39
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 単年(回) 累積(回)	24 24	24 48	24 72	24 96	24 120	1000/
実績 単年(回) 累積(回)	24 24	-	-	-	-	100%
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
а	ら、突然のき		対応するため			ている状況にあることか した。今後も市報や各種相

章	3 共に支え	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち								
節	5 みんなが	みんなが共に支え合う地域共生社会の実現								
細節	4 各種虐待	各種虐待防止・DV被害者支援を強化する 担当部課								
重要業績評価指標(KPI)	虐待防止啓発	<b>É活動実施回</b>	数(累積)			保健福祉部総合	合相談センター			
KPI設定根拠 (想定される効果)	虐待防止に係	特防止に係る啓発活動を実施し、市民への意識啓発を図る。								
主な具体的事業等	虐待防止セン	/ター事業					No. 40			
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 単年(回) 累積(回) 実績 単年(回) 果積(回)	10 10 5 5	10 20 -	10 30 -	10 40 -	10 50 -	50	0%			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
コロナ 影響 <b>d</b>	びリーフレッ	,トの作成等に		画通り実施し	理解促進が図	図られた。今行	の、講演会及 後は各種団体 行う。			

章 4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち

	節	1 賑わいと	活気にあふれ	る商工業の扱	興						
関連す	├るSDG s	1 <sup>#8*</sup> 3	サベての人に 世接と報義を <b>5</b> 実現しよ		9 EXAMPLE (5) 17	K-1+-Syft Birterg(LZ)					
数値目	標 (KGI)	総生産額(第	三産額(第2次・3次産業)(単年)								
担	当部課	産業部商工調	<b></b>								
	设定根拠 : れる効果)		52次産業(工業・建設業)、第3次産業(商業、金融業、運輸業、情報通信業、サービス など)の総生産額の向上を図る。								
設定値	直(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標	(百万円)	491, 776	479, 736	467, 696	455, 666	443, 615	115%				
実績	(百万円)	566, 033	-	-	-	-	115%				
令和3年	F度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	成果と今後を	効果を高める	ための工夫等				
,	A	市内の商工業	実績値:平成 巻発展に向け7 ることで、第2	と事業者支援	として、各補	i助金制度の利	川用促進を関係機関と連携				

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			Ħ	の回答・対応	芯				
①総生産額が減少していくのは県の数値とのこと だが、減少する要因は、人口減少と密接に関係す			①御指摘のとおりです。令和2年度に宮城県が公表した市町村 民経済計算によると、当時は5,700億円程でしたが、平成26年 度に七十七銀行が公表している宮城県と東北各県の経済成長率 の将来推計調査に、経済センサスと国勢調査による人口減少、 産業別の人口フレーム等を加味して令和7年度の目標値を定め ております。							
						ておりますが めてまいりま				

細節	1 事業者へ	の経営支援を	·行う			担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	産業創造助品	<b>戈金の助成件</b> 数	数(単年)			産業部商工課			
KPI設定根拠 (想定される効果)					知的財産取得 者への支援を	などの取組を実施す 推進する。	<sup>-</sup> る企		
主な具体的事業等	企業育成支持	<b>受事業</b>				No.	41		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標 (件)	8	8	8	8	8	- 88%			
実績 (件)	7	_	_	-	_	00/0			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
コロナ 影響 <b>b</b>						停滞し、展示会等の き周知を図り活用を			
細節	2 就業環境	の充実を図る	1			担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	勤労者福祉は	ナービスセンク		産業部商工課					
KPI設定根拠 (想定される効果)	勤労者福祉が	・ 動労者福祉サービスセンター(中小企業向け福祉事業をサポートする組織)の会員数を やす。							
主な具体的事業等	中小企業勤労	的者総合福祉 <sup>[4]</sup>	事業			No.	42		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	Z Z		
目標(人)	2, 620	2, 640	2, 660	2, 680	2, 700	96%			
実績(人)	2, 525	-	-	-	-	J 0 /0			
令和3年度達成度		令和3年度のド	KPI達成に係る	が成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
コロナ 影響 <b>b</b>						かったことなどから 引き続き支援を実施			
細節	3 地域ブラ	ンドを育成す	· る			担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	6次産業化・	地産地消推進	助成金の助成	文件数(単年)	l	産業部商工課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	6次産業化・	地産地消推進	助成金の助成	え件数を増や	し、地域ブラ	ンドの推進を図る。			
主な具体的事業等	6次産業化・	地産地消推進	事業			No.	43		
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	室		
目標 (件)	10	10	10	10	10	30%			
実績 (件)	3	-	-	-	-	JU70			
令和3年度達成度		令和3年度のK	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
コロナ 影響 <b>d</b>	況や新商品関	発等の新規	事業への機運	が低いことも		間の足並みが揃わなりに至っていない。6. なく。			

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち						
節	1 賑わいと活気にあふれる商工業の振興						
細節	4 中心市街地活性化を推進する					担当部課	
重要業績評価指標(KPI)	石ノ森萬画館・元気いちば利用者数(単年)					産業部商工課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	萬画館・元気市場利用者数(中心市街地の主要な施設)を増やし、中心市街地の活性化を 図る。						
主な具体的事業等	中心市街地賑わい創出事業 No. 44						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (人)	1, 419, 758	1, 436, 373	1, 452, 988	1, 469, 603	1, 486, 218	87%	
実績 (人)	1, 233, 639	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
コロナ 影響 <b>b</b>	石ノ森萬画館利用者は84,654人、元気いちば利用者は1,148,985人であった。新型コロナウイルス 感染症の影響により、目標値には届かなかったが令和2年度を上回った。令和3年度から開始した市 街地賑わい創出事業の活用が見込んでいたよりも少なかったため、今後は広く周知を行い、賑わい 創出により利用者数増加に繋げていきたい。						

	節	2 持続可能	な漁業・水産	加工業の振興	Į		
関連す	├るSDG s	8 manus 8 mare 9	##2.HR### 14 #0#2 ###27(5)	17 (5-57-2077) BH 6-88(L2)			
数値目	標 (KGI)	漁業生産高	(単年)				
担	当部課	産業部水産調	<b>#</b>				
	设定根拠 れる効果)		D各種取組を打 を高)向上を『		生産高(石巻	地方卸売市場	昜(石巻、牡鹿)の水揚
設定値	1(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	(百万円)	24, 000	24, 000	24, 000	24, 000	24, 000	97%
実績	(百万円)	23, 239	-	-	-	-	9 / 70
令和3年	F度達成度		令和3年度のM	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
l	В	とが出来た。					目標に近い実績をあげるこ ・水産加工業の振興に務め

			委員評価				
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対原	心	
査のデータに	t業者の2年後、3年後、5 <sup>年</sup> はあるのか?なければ必要 ごが1、2年でやめていると	ではない	つなぐだけて サポートも行	ではなく、就刻	業者の状況に す。令和4年4	、就業希望者 ついて把握し 月末現在の就 ります。	、就業後の
多いと思われ	にり水揚高が減少している れる。ブランド化の推進に 7上に努力してほしい。		国的にも認知 市漁船誘致及	ロされるもの。 なび原魚等確保	となっている 呆推進委員会	化により本市 ことから、引 の会員として の向上を推進	き続き石巻 、ブランド

細節	1 漁場環境	の保全を推進	する			担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	海洋の環境や	P生態系の保全	全に取り組む	団体数(累積	į)	産業部	水産課
KPI設定根拠 (想定される効果)	海洋保全活動	か取組団体数を	を増やし、漁	業環境の保全	を図る。		
主な具体的事業等	水産多面的機	&能発揮対策 <b></b>	事業、海岸漂	着物等地域対	·策推進事業		No. 45
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標 単年(団体) 累積(団体)	1 3	2 5	1 6	1 7	1 8	60	Ω%
実績 単年(団体) 累積(団体)	6 8	-	-	-	-	00	O /U
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а	体(うち前2		に業務委託し	、海洋保全は	したほか、海 こ取り組んだ。 。		
細節	2 操業体制	の充実を図る				担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	新規漁業就業	美者数(単年)				産業部	水産課
KPI設定根拠 (想定される効果)	新規漁業就業	美者数の向上を	を目指す。				
主な具体的事業等	担い手育成績	総合支援事業					No. 46
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標(人)	10	10	10	10	10	13	Ω%
実績(人)	13	-	-	-	-	10	O //0
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а	た。潜在的な	は担い手の確何	呆に向け情報	発信、相談体	養殖2名、水 制の強化に努 率の低下を図	ろめるとともに	
細節	3 新たな生	産体制・原料	確保を促進す	-る		担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	漁船誘致活動	加回数(単年)				産業部	水産課
KPI設定根拠 (想定される効果)	漁船誘致活動	か件数 (市内角	魚市場への水	揚げを促進す	るための事業	き)を向上させ	<del>と</del> る。
主な具体的事業等	漁船誘致及び	が原魚等確保タ	付策事業				No. 47
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標(回)	15	15	15	15	15	10	<b>7</b> %
実績 (回)	16	_	_	-	-	10	//0
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а	た。今後も引	き続き誘致液	舌動を実施し	、市長のトッ	、16回(290/ プセールスも 価の向上に向	積極的に行っ	っていく。ま

章	4 多彩な人	材が活躍し誇	りと活気にあ	らふれるまち			
節	2 持続可能	な漁業・水産	加工業の振興	Į			
細節	4 水産物の	流通体制の強	化を図る			担当部誌	果
重要業績評価指標(KPI)	水産物輸出量	量(単年)				産業部水産	<b>全課</b>
KPI設定根拠 (想定される効果)	水産加工品 <i>0</i> る。	)開発、供給作	本制の確保、	流通機能の検	討などを行い	、水産物輸出量	を維持す
主な具体的事業等	石巻産食品軸	俞出力強化事業	ž Ž				No. 48
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達	達成率
目標(t)	420	430	440	450	460	552%	
実績 (t)	2, 320	1	1	1	-	JJZ/(	0
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高めるた	とめの工夫等	
а		新談会などをi 5用しアメリン				4年度以降は農材	林水産省
細節	5 石巻産水	産物のブラン	ド化を推進す	-る		担当部誌	果
重要業績評価指標(KPI)	ブランド認記	Eシール活用	事業所数(単	年)		産業部水産	<b>全課</b>
KPI設定根拠 (想定される効果)	ブランド認記	Eシール活用	事業所を増加	させ、市水産	動のブランド	化を推進する。	
主な具体的事業等	石巻産水産物	物ブランド創品	出事業				No. 49
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達	達成率
目標(者)	11	12	13	14	15	91%	
実績 (者)	10	-	-	-	-	9170	
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高めるた	とめの工夫等	
b	引き続きブラ	ランド認証シー	ールの活用を	推進し、ブラ	ンド認知度向	上に向けた活動	を行う。
細節	6 水産基盤	の充実を図る				担当部制	果
重要業績評価指標(KPI)	漁港施設機能	<b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b>	<b>策工事実施</b> 箇	所数(累積)		産業部水産	<b>奎課</b>
KPI設定根拠 (想定される効果)		幾能保全事業 との充実を図る		等)により水	《産基盤施設 (	ハード)の整備	を推進
主な具体的事業等	水産物供給基	基盤機能保全等	事業				No. 50
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達	達成率
目標 単年(箇所) 累積(箇所)	2	7 9	6 15	6 21	6 27	1500	!
実績 単年(箇所) 累積(箇所)	3	_	-	-	-	150%	0
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高めるた	とめの工夫等	
а						箇所の機能保全 案の上、計画的	

í	節	3 魅力的な	農林畜産業の	振興			
関連す	るSDG s	2 साम 5	のまかいも 性効成長も ・		17 /5-12-2-27 BHE 6MILES		
数値目標	票 (KGI)	農業産出額	(単年)				
担当	部課	産業部農林認	<b>#</b>				
	定根拠 れる効果)		D各種取組を打 にして作られ7				ミ、畜産等農業生産及び農
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	(億円)	155. 7	156. 5	157. 3	158. 1	158. 9	94%
実績	(億円)	145. 9	-	-	-	-	94%
令和3年	度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等
影響	3	新型コロナウ	実績:令和24 ウイルス感染料 こめ、目標を2	定の影響によ	る飲食店等の		こより、出荷価格や出荷量

			委員評価				
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0
	主な質問・指摘事項等			<del>i</del> t	の回答・対応	芯	
森林整備によめてほしい。	こり里山の再生、有害鳥獣	の減少に努	同意を得た程を令和2年度 本事業により よる植栽木へ	4有林について から行ってお )、山林の環境 への食害や下履	て、市で間伐 ります。 竟改善に努め 層植生の衰退	を対象に山林 を行う森林環 るとともにニ 等の影響を軽 数の適正化に	境整備事業 ホンジカに 減するため

細節	1 豊かな農	村環境の再生	と農業基盤整	を備を推進する	3	担当部	部課
重要業績評価指標(KPI)	農業基盤整備	事業による、ほ	ま場整備率(新	規採択予定地區	区)(累積)	産業部原	農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	農業に関係する。	するハード面(	の整備(農地	開発、ほ場整	揺備等)を推進	進し、農業基盤	整備を推進
主な具体的事業等	農業競争力引	<b>鱼化基盤整備</b>	事業、農業経	営高度化支援	事業		No. 51
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度	度達成率
目標 (%)	10	5	15	15	15	09	<b>%</b>
実績 (%)	0	_	_	-	_	0	70
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
d	(124.1ha) 淳 転作や事後転	译谷西地区(26	5ha)となって F地域で実施し	おり、事業計画	<b>画に基づき順次</b>	(178.5ha) 深谷 整備を行うにあ めるため、地垣	ったり、事前
細節	2 持続可能	な農業生産体	制を整備する			担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	認定農業者数	数(累積)				産業部別	農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)		(市の認定を登 産体制の維持		営者、農業生	:産法人)の洞	<b>対</b> 少幅を可能な	、限り少なく
主な具体的事業等	人・農地プラ	ラン策定事業					No. 52
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度	度達成率
目標 (件)	572	567	562	557	555	100	 <b>1</b> %
実績 (件)	574	_	_	-	_	100	J /0
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а	化し、農地で	中間管理事業等		認定農業者に		flい手となる農 別した。今後も	
細節	3 豊かで身	近な森林を再	生する			担当	部課
重要業績評価指標 (KPI)	森林経営管理権	集積計画に基づく	、森林環境整備事	業による森林整備	#面積(累積)	産業部別	農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	森林整備事業	<b>Ě</b> (人口造林、	、樹下植栽等	)を推進し、	森林の再生を	☆図る。	
主な具体的事業等	森林環境整備	#事業					No. 53
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度	度達成率
目標 単年 (ha) 累積 (ha)	0	58 58	58 116	57 173	57 230	01	 V
実績 単年 (ha) 累積 (ha)	0 0	_	-	-	-	00	<b>7</b> 0
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	成果と今後を	効果を高める	ための工夫等	
а	した。森林経	Y Z 営管理制度	による土地所	有者に代わり	本市が間伐等	、令和3年度は その森林整備を り、間伐の継続	することへ

章	4 多彩な人	材が活躍し誇	りと活気にあ	らふれるまち			
節	3 魅力的な	農林畜産業の	振興				
細節	4 石巻産農	畜産物のブラ	ンド化を推進	≜する		担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	農畜産物ブラ	ランドPR活動D	回数(単年)			産業部	農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	農畜産物ブラ ランド化を打		(消費拡大や	地産地消など	ごへの各種PR)	を推進し市場	農畜産物のブ
主な具体的事業等	農畜産物販路	各開拓支援事業	<b></b>				No. 54
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標 (回)	2	2	2	2	2	5(	10/
実績 (回)	1	-	_	-	-		7/0
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高めるた	とめの工夫等	
<sup>コロナ</sup> 影響 <b>d</b>					Mの中止により 受業者等にPR活		5動ができな
細節	5 安全で高	品質な農畜産	物の安定供給	合体制を構築 <sup>-</sup>	する	担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	農畜産物の多	そ 全性情報発信	言件数(単年)	)		産業部	農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	農畜産物の多	そ全性に関する	る情報発信を	行い、農畜産	物の安全性の	PRを行う。	
主な具体的事業等	農畜産物安全	と性情報発信 §	事業				No. 55
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標 (件)	2	2	2	2	2	0	0/
実績 (件)	0	-	-	-	-	U	70
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	が成果と今後	効果を高めるた	とめの工夫等	
d					ため、情報発る情報発信に		いった。
細節	6 持続可能	な農業経営体	を育成する			担当	部課
重要業績評価指標(KPI)	新規就農者数	汝(単年)				産業部	農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	就労環境の雪	<b>逢備、就</b> 労支担	爰等を行い、	新規就農者数	ての向上を目指	す。	
主な具体的事業等	担い手育成績	総合支援事業					No. 56
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標(人)	2	2	2	2	2	20	<b>O</b> 0/
実績(人)	4	-	-	-	-	20	0%
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高めるた	上めの工夫等	
а	農業が見直さ		数が目標を上	回った。今後	·ワークの普及 む、各種イベ 。		

章	4 多彩な人	材が活躍し誇	りと活気にあ	らふれるまち			
節	3 魅力的な	魅力的な農林畜産業の振興					
細節	7 農作物の	農作物の被害対策を推進する 担当部課					部課
重要業績評価指標(KPI)	有害鳥獣(ニ	害鳥獣 (ニホンジカ) 駆除頭数 (単年) 産業部ニホンジ					ンジカ対策室
KPI設定根拠 (想定される効果)	有害鳥獣(ニ	ニホンジカ)(	の駆除数の向	上を目指し、	農作物の被害	<b>手対策を推進</b> *	する。
主な具体的事業等	有害鳥獣農作	F物被害防止?		No. 57			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率
目標 (頭)	1,700	1, 700	1,700	1,700	1,700	17	5%
実績 (頭)	2, 968	ı	-	I	-	17	J /0
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	
а	めに、高齢化に伴る。また、地域く	4う捕獲実施者の源	域少に対し、担い∃ 骨の設置を推進し、	の育成として、新	所規狩猟免許取得	ており、さらなる打 者に対する費用助所 り、人の生活領域。	成を実施してい

節	4	4 地域資源	を活かした観	光事業の振興	Į		
関連するSDG s		8 means 9	R業と民俗業務の 書意をつくらう 12 つとうから方		17 /i-h7-2-97*  BMC-MELL27		
数値目標 (KGI)	1	観光客入込数	女(単年)				
担当部課	j	産業部観光調	Į.				
KGI設定根拠 (想定される効果		観光事業への た人数)を指		推進し、観光	客入込数(観	光地点及び行	<b>庁祭事・イベント等に訪れ</b>
設定値 (単位)		R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標(人	)	3, 600, 000	3, 600, 000	3, 600, 000	3, 600, 000	3, 600, 000	77%
実績(人	)	2, 773, 778	-	-	-	-	1 70
令和3年度達成原	Ē		令和3年度のM	GI達成に係る	が成果と今後ダ	効果を高める	ための工夫等
コロナ 影響 C	,	ており前年に 今後はガイト	こ比べ微増とり	はなっている 成等、感染症	ものの目標値 対策を講じな	には届かなか	) やイベントが中止となっ いった。 C楽しめる祭り、イベント

			委員評価					
総合評価	B 概ね		順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0	
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対原	芯		
い。 石巻に宿泊す	∜の見所、特産品をアピー <sup>-</sup> る旅行者が少ないので、 o、宿泊数の増加への工夫	かし (はし 空き家活用	①滞在時間を延長し宿泊客を増加させることは本市の課題となっております。 本市には風光明媚な景色、自然、豊富な食材、歴史ある伝統産業等があり、それら魅力あるコンテンツを活用し効果的なPRに努め、宿泊数の増加を図ってまいります。					
	x川を含む2市1町での対応 活動が必要である。	やインバウ	や、石巻圏観	見光推進機構な	や東松島市、	なポートセー 女川町と連携 してまいりま	を強化し、	

細節	1 地域資源	を活用した観	光誘客を推進	する		担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	宿泊観光客数	泊観光客数(単年)           産業部観光課						
KPI設定根拠 (想定される効果)	観光誘客を推	光誘客を推進し、宿泊観光客数(市内宿泊施設に宿泊した観光客数)の増加を図る。						
主な具体的事業等	イベント開作	崔事業					No. 58	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率	
目標(人)	247, 800	247, 800	247, 800	247, 800	247, 800	60	0%	
実績(人)	149, 412	-	-	-	-		J70	
令和3年度達成度		令和3年度の	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等		
コロナ 影響 <b>C</b>	業や廃業もあ	型コロナウイルス感染症の影響による、祭り、イベントの中止に加え、宿泊事業者の休め廃業もあり目標値には届かなかったと思われる。朝、夕の魅力的な観光コンテンツの発、磨き上げに努め宿泊観光客数の増加を図る。						
細節	2 観光振興	観光振興体制を構築する 担当部課						
		現光課SNSフォロワー数(累積) 産業部観光課						
重要業績評価指標(KPI)	観光課SNSフ	オロワー数(	(累積)			産業部	観光課	
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)		オロワー数(		/ォロワー数/	を増加させる。		観光課	
KPI設定根拠	観光事業の情		進し、SNSのフ				観光課 No. 59	
KPI設定根拠 (想定される効果)	観光事業の情観光情報発信R3	青報発信を推議 言強化事業、ネ	進し、SNSのフ	ドブック等作 R6				
KPI設定根拠 (想定される効果)         主な具体的事業等       設定値(単位)         目標	観光事業の情観光情報発信 R3 1,200 3,500	青報発信を推議	進し、SNSのフ 石巻総合ガイ	ドブック等作	成事業	令和3年/	No. 59 度達成率	
KPI設定根拠 (想定される効果) 主な具体的事業等 設定値(単位)	観光事業の情 観光情報発信 R3 1,200	青報発信を推定 言強化事業、 R4 1,200	進し、SNSのフ 石巻総合ガイ R5 1,200	ドブック等作 R6 1,200	成事業 R7(最終) 1,200	令和3年/	No. 59	
KPI設定根拠 (想定される効果)       主な具体的事業等       設定値(単位)       目標     インスタ (件) フェイスブック (件)       実績     インスタ (件)	観光事業の情 観光情報発信 R3 1,200 3,500 1,496 3,394	青報発信を推送 言強化事業、 R4 1,200 3,500	進し、SNSのフ 石巻総合ガイ R5 1,200 3,500	ドブック等作 R6 1,200 3,500 -	R7(最終) 1,200 3,500	令和3年/	No. 59 度達成率 <b>1%</b>	

負	į.	5 企業誘致	の推進と新た	な産業の創出								
関連する	るSDG s	8 manus 12 mars	8 日本的いも B 単単位の表示の									
数値目標	票(KGI)	立地企業件数	地企業件数(単年)									
担当	部課	産業部産業担	推進課									
	定根拠 れる効果)	企業誘致事業・産業創出の各種取組を推進し、立地企業件数(市内に新規で立地した企業 数)の向上を図る。										
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標	(件)	10	10	10	10	10	100%					
実績	(件)	10	-	-	-	-	100%					
令和3年	度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等					
<i>A</i>	4	令和3年度は、目標どおりの成果となった。企業立地を促進するため、令和3年10月に本市独自のインセンティブである「石巻市企業立地等促進条例」の改正を行い、企業訪問や企業相談の際に情報提供を行った。 今後も更なる企業立地促進のため、積極的な企業訪問の実施、企業誘致アドバイザーや本市にゆかりのある人脈を活用するなど、多様な手法を用い、積極的に企業訪問や丁寧な企業相談を積み重ね、企業立地を推進する。										

			委員評価				
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	<u>.</u>	
	策が見えない(優位の提案 であり自覚して行動してほ	等)。本市 しい。	例」を令和3: 会和整備 事業価なこ企、り付 でを、り付 での業企 が で を で を の の の の の の の の の の の の の の の の	年10月に全部 情された産業を 一部でいる。 一部では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一	改正し、被が グーンをといる がかる かる かる が で を が が で を が が で を が が に っ た は に が に っ に っ に っ に っ に っ に っ に っ に っ に っ	巻市在地集立地 業市街地を 業では 大本では 大本では 大なででまれる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でい	上地区画整 する要的 で は な り り ま い が り に が り に か の 見 り に り に り に り に り に り に に り に に り に た り に り に

細節	1 新規及び	既存企業への	立地などに伴	学う支援を推済	進する	担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	市産業用地の	分譲等区画	(画地)数(	単年)		産業部産	業推進課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	企業立地の耳 向上を図る。	対組を推進し、	産業用地(	上釜、下釜、	湊西、不動町	「、TBT)の分	譲画地数の			
主な具体的事業等	企業立地促進	<b>進事業、企業</b> 5	立地等支援事	業			No. 60			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率			
目標 (区画)	7	7	7	7	7	12	Ω%			
実績 (区画)	9	_	-	-	_	12	9 /0			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
а	例に基づく名	:業訪問や企業相談の際に、本市独自のインセンティブである「石巻市企業立地等促進条  に基づく各種助成金」や電気代の約40%が補填される「F補助金」など魅力的な優遇制  を情報提供した。今後も積極的な企業訪問を通じ、企業立地を推進する。								
細節	2 新規創業	新規創業や第二創業を促進する 担当部課								
重要業績評価指標(KPI)	新規創業・第	規創業・第二創業件数(単年) 産業部産業推進課								
KPI設定根拠 (想定される効果)		カ成制度や相談支援体制を充実させ、新規創業や第二創業件数(中小企業等が、新しい経 者を就任させ、新しい分野に進出すること)の増加を目指す。								
主な具体的事業等	産業振興対策	<b>で事業(創業</b> を	支援事業)				No. 61			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率			
目標 (件)	9	9	9	9	9	10				
実績 (件)	9	ı	ı	-	I	10	<i>O</i> /0			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
а	新し、国(経	経済産業省等)	の認定を受	けた上で創業	支援事業を実	計画」を新た 施した。今後 企画していき	は、新たに			
細節	3 地域資源	を活かした産	業を強化する	)		担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	地域資源利流	舌用セミナー	参加者数(単	年)		産業部産	業推進課			
KPI設定根拠 (想定される効果)			析、農林水産 産業の強化を		(等) セミナー	-などの参加者	<b></b> 数を増や			
主な具体的事業等	地域資源活月	月産業化促進	事業				No. 62			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率			
目標(人)	20	20	20	20	40	0'	 ) <u>/</u>			
実績(人)	0	_	-	-	-		/0			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
コロナ 影響 <b>d</b>						:なかった。 < に施していきた				

餌	ī	6 未来の産	未来の産業を担う人材の確保と育成								
関連する	≾SDGs	8 marks 9	<b>9</b> 産業と独産業長の は 10 人や団の不平等 は 17 バーナナーショブで をなくそう								
数値目標	(KGI)	新規雇用創出	· 展用創出人数(単年)								
担当	部課	産業部産業技	t部産業推進課								
KGI設気 (想定され	Printer / minutes = 1 minutes man minutes / minutes man minutes /										
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標	(人)	81	81	81	81	81	42%				
実績	(人)	34	-	-	-	_	<b>4</b> ∠70				
令和3年月	度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
	)	は目標に届れ	いなかった。	しかしながら	、企業立地件	+数は目標を達	企業立地による雇用創出 達成しているので、今後も とで新規雇用の創出を図				

	委員評価										
総合評価	D	遅れて	こいる 進捗状況		×	方向性 · 工夫点	×				
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	芯					
	所状況が悪い、とよく耳に 所を含め、今からを担う人 ましい。	けの学美に	①移住促進だけでなく、移住後の定着に向けた相談業務や地元 住民との交流を促しながら、定着を図ってまいります。								
②地元卒業者	fの定着に力点を置いてほ -	しい。				企業説明会を の取組を行っ					

細節	1 関係機関	関係機関との連携により人材を確保する担当部課										
重要業績評価指標(KPI)	合同企業説明	月会への求職者	者の参加人数	(単年)		産業部	商工課					
KPI設定根拠 (想定される効果)	関係機関とのす。	保機関との連携により人材確保を図るため、合同企業説明会の参加者数の増加を目指  -。										
主な具体的事業等	雇用対策連携	用対策連携事業 No. 63										
設定値 (単位)	R3	R3     R4     R5     R6     R7(最終)     令和3年度達成率										
目標 (人)	200											
実績 (人)	16	16										
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等										
コロナ 影響 <b>d</b>	も減少してい 一般求職者と	所型コロナウイルス感染拡大防止のため、合同企業説明会の開催回数を減らしたことに伴い、実績 対減少している。今後は、感染状況を考慮しながら関係機関と連携の上、開催を検討する。なお、 一般求職者とは別に高校生を対象とした説明会も実施しており、これについては2日間で延べ約400 品が参加している。										
細節	2 人材の育	成支援を行う				担当	部課					
重要業績評価指標(KPI)	中小企業セミ	くナー参加者	数(単年)			産業部産	業推進課					
KPI設定根拠 (想定される効果)	人材の育成3	支援を行うた≀	め、中小企業	セミナーの参	除加者数の減少	>抑制を目指っ	t.					
主な具体的事業等	産業振興対策	竞事業(中小 <sub>年</sub>	企業セミナー	等開催事業)			No. 64					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率					
目標(人)	15	15	15	15	15	10	<b>^</b> 0/					
実績(人)	15 100%											
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等											
а	たることで、	本市の産業振興の中心的な役割を担うべく設立された石巻産業創造㈱と連携して事業に当たることで、各分野の専門家等を招致することが可能となり、より魅力的なセミナーとして実施することができた。										

負	茚	1 安全に安	安全に安心して学ぶための教育環境整備の推進									
関連する	3SDG s	2 4000										
数値目標	₹ (KGI)	校舎等整備哥	· 等整備事業完了件数(単年)									
担当	部課	教育委員会等	学校管理課									
KGI設7 (想定さ∤		校舎等整備 る。	交舎等整備事業(校舎改修、屋内運動場、水泳プール、太陽光発電設備など)を推進す 5。									
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標	(件)	3	0	3	3	3	100%					
実績	(件)	3	-	-	-	-	100%					
令和3年	度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高めるだ	ための工夫等					
A	4	ついて、改修	≶工事を実施↓ ∮法や費用に~	し、予定どお ついて定期的	り完了した。 に見直しを図	引りながら、引	「河北中学校屋内運動場に  き続き計画的な施設整備  境を提供していく。					

	委員評価								
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0		
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	ប់			
①備品の充足	2率向上を目指してほしい	①学校教材整備につきましては、予算を有効活用するととも に、学校現場と連携を図りながら充足率向上に努めてまいりま す。							
の中で、す~	の老朽化が進んでいる。限 での改修を行うことは不 員会主導での学区再編(統 うる。	た「石巻市立		学区再編計画	、令和元年11 」に基づき、 いります。				

細節	1 充実した	<b>充実した教育を行うための環境を整備する</b> 担当部課										
重要業績評価指標(KPI)	学校教材整備	校教材整備目標に対する備品の充足率(累積) 教育委員会学校管理課										
KPI設定根拠 (想定される効果)	充実した教育	で実した教育環境を整備するため学校教材備品の整備を推進する。										
主な具体的事業等	教材備品整備	水材備品整備事業 No. 65										
設定値 (単位)	R3	R3         R4         R5         R6         R7(最終)         令和3年度達成率										
目標 (%)	60.0											
実績 (%)	57. 5	57.5 96%										
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等										
b	児童・生徒の	各小・中学校からの教材備品の要望をもとに学校ごとの優先順位の高いものから整備し、 児童・生徒の学習環境を整えた。今後も学習指導要領に即した教材整備・更新を計画的に 行い、学習環境の質的向上を図っていく。										
細節	2 安全安心	な学校施設整	揺って (備を推進する	)		担当	部課					
重要業績評価指標(KPI)	校舎整備事業	<b>美計画件数(</b> 9	単年)			教育委員会	学校管理課					
KPI設定根拠 (想定される効果)	校舎整備事業	きを推進する7	ため、事業計	画の策定を推	進する。							
主な具体的事業等	学校施設長尹	导命化改良事業	業・学校施設	改築事業・学	校施設プール	レ改築事業	No. 66					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率					
目標 (件)	6	7	4	5	5	10	Δ0/					
実績 (件)	6	6 100%										
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等										
а	石巻中学校村 も、学区再約	交舎及び屋内i 扁(統廃合) i	運動場の実施 計画の進捗を	設計など、計 勘案しながら	画した事業に 、計画的にま	はすべて実施 <sup>、</sup> ミ施していく。	できた。今後					

節		2 社会を生	社会を生き抜く力を育てる学校教育の充実								
関連するSDG:	s	3 TATOAK HRENEE	3 TATOAL: 4 用の高い相称を								
数値目標(KGI		授業が「分か	いる」「だいか	とい分かる」	と答えた児童	生徒の割合	(単年)				
担当部課		教育委員会学	学校教育課								
KGI設定根拠 (想定される効		学校教育の多	学校教育の充実を図り、児童生徒の授業の理解度を向上させる。								
設定値(単位)	)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標 (9	%)	88	89	90	91	92	103%				
実績 (空	%)	91	-	-	-	-	103%				
令和3年度達成	度		令和3年度の16	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
Α		国語で3%、 と、「普段の 思うか」に	数学で1%、リ D授業では、記 ト・中学校とな	県平均との差 果題を解決す り県を上回る	が減少した。 るために自分 肯定的回答が	宮城県児童生から考え、自 あり、「指導	へ学校国語で1%、中学校 注徒学習意識等調査による 日分から取り組んでいると 身力向上研修会」の各校に 団答した割合が上昇してい				

	委員評価										
総合評価	Α	順	詞	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			<del>†</del>	の回答・対応	ঠ					
いが、学習物	いる」「だいたい分かる」 犬況調査の結果は低迷して ずる手立てを今後とも推進	の割合が高 いる。学力 してほし	が力力過法テらさと、子授る員とという。、、「は教研に員、、」の見には教研に員、、らいので、対している。という。	ごもののは、 学向修工とのの研修では、 かのののででできます。 はいるでは、 かいのでででいる。 はいるでは、 がいのでできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるではいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできます。 はいるできまする。 はいるできままする。 はいるできまます。 はいるできまます。 はいるできまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	Lのために 学習で 学習で 学で を がって で 大 で た で た の た っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ	けべ向規りと、す実、とこで用すて修 しりとあ時。、を 、確うはり、ま各繰 学実ではの、まな がないとがない。 しりがないとがない。 かんがい はいしょ はい	教 貴 の 指 が で し に た で し に た で し で し に の で に の で し の に の で し の の の の の の の の の の の の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の の の の の の の の の の の の の				

細節	1 学校教育	の充実を図る	)			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	学校が楽しい	と感じている	る児童生徒の	割合(単年)		教育委員会	学校教育課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	学校教育のチートを図る。	克実を図り、 <del>「</del>	学力面のみな	らず学校が楽	≦しいと感じて	こいる児童生徒	走の割合の向			
主な具体的事業等	学力向上推过	進事業、学校為	わくわくプラ	ン事業			No. 67			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (%)	80	82	84	86	86 88 115%					
実績 (%)	91. 7	-	-	-	-	11	O //0			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
а	ルチレベルフ	童生徒の主体的に生きる力を育成するために、教師の指導力向上研修を行ってきた。マ チレベルアプローチをとおして、学びの基盤となる学級づくりや人間関係づくり、信頼 係づくりの強化が図られている。各校や推進地区の取組も推進した。								
細節	2 外国語教	育を推進する	)			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	ALTとの授業	との授業が楽しい生徒の割合(単年) 教育委員会学校教								
KPI設定根拠 (想定される効果)	外国語教育の	国語教育の充実を図り、ALTとの授業が楽しいと感じている生徒の向上を図る。								
主な具体的事業等	国際理解教育	育推進事業					No. 68			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (%)	89	90	91	92	93	10	0%			
実績 (%)	89	-	-	-	-	10	O //0			
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
а	に努め、小学		尊補助員は教		験的なコミュ より外国語に					
細節	3 有能な人	材を育成支援	きする			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	奨学金事業等	<b></b> 尾績件数(単 <sup>4</sup>	年)			教育委員会	学校教育課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	奨学金事業を	を推進し、有情	能な人材の育	成を図る。						
主な具体的事業等	奨学金貸与事	<b>事業</b>					No. 69			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (件)	60	60	60	60	60	10	5%			
実績 (件)	9	-	_	-	-		<i>/</i> 0			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
d	用した。年2	回(4月、8月	に奨学生選考	委員会を開作	員会を開催し 催)市報やホ とへの周知を図	ームページ等	を活用し奨			

章	5 豊かな心	豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち									
節	2 社会を生	社会を生き抜く力を育てる学校教育の充実									
細節	4 就学に係	る支援を強化	ごする			担当	部課				
重要業績評価指標(KPI)	就学支援事業	<b></b>	数(単年)			教育委員会	教育総務課				
KPI設定根拠 (想定される効果)	就学に係るま	支援情報発信	を強化し、就	学支援制度の	周知を行う。						
主な具体的事業等	就学援助・特	詩別支援教育原	就学奨励事業				No. 70				
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率				
目標 (件)	7	7	7	7	7	10	0%				
実績 (件)	7	-	-	-	-	] 10	070				
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等									
а			ページ、チラシ 今後も、メデ								

負	ŕ	3 いのちを	守る防災教育	の推進							
関連する	ZSDG s	3 f<0.0 km	3 TATOALC 4 TOOLUBTE 13 SREEDIC 17 IN-トナーシップで Machalles (17 IN-トナーシップで Machalles) (18 IN-トナーションの Machalles) (18 IN-トナーンの Machalles) (18								
数値目標	队(KGI)	防災教育副語	災教育副読本を活用した防災教育の実施率(単年)								
担当	部課	教育委員会等	学校安全推進記	課							
KGI設∕ (想定さ∤		防災教育の見を図る。	坊災教育の充実を図るため防災教育副読本(二次的参考書物)を活用した防災教育の充実 を図る。								
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標	(%)	100	100	100	100	100	100%				
実績	(%)	100	-	-	-	-	100%				
令和3年	度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
A	4	今後効果を高もに、併せて	び教職員の防災高めるために、 て各種災害等で 「自分の命は」	. 引き続き、  を想定した避	防災教育副説 離訓練を繰り	返し実施する	上防災教育を実施するとと らなどして、児童生徒一人				

	委員評価									
総合評価	Α	順調		進捗状況	0	方向性 · 工夫点	©			
	主な質問・指摘事項等			तं	の回答・対応	芯				
	5災教育副読本を活用した ともに臨機応変に対応出		ともに、各学		な想定での避	防災教育の充 難訓練を実施 いります。				
②防災教育に いに力を入れ	は非常に大切な事業である。 いてほしい。	。今後も大	員を対象とし		所修会等の開	るため、各学 催など、今後				

細節	1 心のケア	心のケアや相談体制の充実を図る担当部課									
重要業績評価指標(KPI)	スクールカウ	クールカウンセラーの配置率 (単年) 教育委員会学校教育課									
KPI設定根拠 (想定される効果)		▼ スクールカウンセラー(教育機関において心理相談業務に従事する心理職専門家)の配置 と継続し、心のケアや相談体制の充実を図る。									
主な具体的事業等	スクールカウ	ウンセラー・ン	スクールソー	シャルワーカ	一配置事業		No. 71				
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率				
目標 (%)	100	100	100	100	100	10	0%				
実績 (%)	100	-	-	-	-	10	10%				
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等	:				
а		全ての小・中・高等学校にカウンセラーを配置し、児童生徒、保護者、教員に向けて日常 内に相談活動を実施できた。特に児童生徒の健全育成に資することができた。									
		2 防災教育の充実を図る 担当部課									
細節	2 防災教育	の充実を図る				担当	部課				
細節 重要業績評価指標(KPI)		<b>の充実を図る</b>					部課 校安全推進課				
	防災教育研修			会)を実施し	、防災教育の	教育委員会学	校安全推進課				
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠	防災教育研修防災教育研修	多回数(単年)	こ対する研修		、防災教育0	教育委員会学	校安全推進課				
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)	防災教育研修防災教育研修	を回数(単年) を会(教職員)	こ対する研修		、防災教育の R7(最終)	教育委員会学	校安全推進課				
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等	防災教育研修 防災教育研修 防災教育充領	多回数(単年) 多会(教職員) を事業、学校3	こ対する研修:	事業		教育委員会学 )充実を図る。 令和3年	校安全推進課 No. 72 度達成率				
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)	防災教育研修 防災教育研修 防災教育充実	<ul><li>ぎ回数(単年)</li><li>ぎ会(教職員)</li><li>実事業、学校3</li><li>R4</li></ul>	こ対する研修 安全総合支援 R5	事業 R6	R7(最終)	教育委員会学 )充実を図る。 令和3年	:校安全推進課 No. 72				
重要業績評価指標(KPI)  KPI設定根拠 (想定される効果)  主な具体的事業等  設定値(単位)  目標 (回)	防災教育研修 防災教育充身 R3 4 4	<ul><li>ぎ回数(単年)</li><li>ぎ会(教職員)</li><li>実事業、学校を</li><li>R4</li><li>4</li></ul>	こ対する研修 安全総合支援 R5 4 -	事業 R6 4	R7(最終) 4 -	教育委員会学 )充実を図る。 令和3年 10	No. 72 度達成率				

負	節	4 地域ぐる	みで子どもを	育てる教育活	動の推進						
関連する	ZSDG s	4 #0#UB## 11	別の高い取用を   11 日み級けられる   17 パートナーシップで   3 日本企業のよう   18 日本企業のよう   18 日本企業のよう   19								
数値目標	栗(KGI)	地域協働教育	或協働教育事業参加者数(単年)								
担当	部課	教育委員会生	上涯学習課								
KGI設; (想定さ∤		地域ぐるみの	也域ぐるみの教育活動を推進し、地域協働教育事業参加者数を増やす。								
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標	(人)	5, 189	6, 190	7, 430	8, 430	9, 173	96%				
実績	(人)	4, 959	-	-	-	-	90%				
令和3年	度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
コロナ影響	3	平時の実績は今後は、新し	までの回復はり レい生活様式に	見込めていな こ対応した参	い。 加者が安心し	ロナウイルス て参加できる )増加を図って	感染症の影響は大きく、 6企画づくりに取り組むと いく。				

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対原	心				
①未来を担う みにおいて、 動も考えた力	より効果的	中にはPTAのも になると考え 重携して事業原	られる事業							
思う。新型= もたちの行動	イどもカレッジの内容が素ロナウイルス感染症拡大 ロナウイルス感染症拡大 動範囲が強制的に狭められ い学ぶ機会が減った。どん まだと思う。	以来、子ど 、色々な人	に数回開催す		しやすい環境	るよう、長期 を整え、引き ます。				

細節	1 地域で支	地域で支える教育活動を支援する 担当部課									
重要業績評価指標(KPI)	ふるさと子と	るさと子どもカレッジ参加者満足度(単年) 教育委員会生涯学習課									
KPI設定根拠 (想定される効果)		域協働事業の満足度を確認するために、事業のひとつであるふるさと子どもカレッジの加者満足度の向上を図る。									
主な具体的事業等	ふるさと子と	るさと子どもカレッジ事業 No. 73									
設定値 (単位)	R3	R3 R4 R5 R6 R7(最終) 令和3年度達成率									
目標 (%)	100	100 100 100 100 100									
実績 (%)	100										
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	•				
а	方々から好評	地域の企業等地元の方々の協力のもと構成した企画により、参加者・保護者・協力者すべての 々から好評を得ることができた。今後は、引き続き地元の方々の協力を得ながら企画していくと もに、より多くの子どもたちが参加できるような環境整備及び事業の周知活動に力を入れてい									
細節	2 青少年の	健全な成長を	支援する			担当	部課				
重要業績評価指標(KPI)	ジュニア・リ	リーダー人数	(単年)			教育委員会	生涯学習課				
KPI設定根拠 (想定される効果)	ジュニア・リる。	リーダーの現料	犬の人数を維	持し、青少年	ミのリーダーシ	ノップ、心のタ	成長を推進す				
主な具体的事業等	少年指導者育	<b>育成事業</b>					No. 74				
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率				
目標(人)	39	42	45	48	51	01	50/				
実績(人)	37	-	-	-	_	] 9	5%				
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等									
b	リーダー自身	根を越えた活動 の活動意欲が高 支援及び活動機	らまった。 今後	は、各中学校							

Î	節	5 豊かな地	豊かな地域社会を育む生涯学習の推進								
関連す	るSDG s	3 #ATOAL:	# FAXOALC								
数値目標	栗 (KGI)	市主催生涯等	主催生涯学習事業参加者数(単年)								
担当	部課	教育委員会生	上涯学習課								
12-1	定根拠 れる効果)		生涯学習事業(出前講座、まちなか実験室、市民大学、ブックスタートボランティア)の 参加者数を増やし、市民に対する生涯学習の浸透を図る。								
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標	(人)	8, 820	10, 440	10, 510	10, 630	10, 650	52%				
実績	(人)	4, 580	-	-	-	-	J 270				
令和3年	度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	が成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
コロナ 影響	)	目標値の半分 感染症の影響 ため、今後に	}程度の実績。 譽以外にも、₹	となった。 事業そのもの うな状況下で	の認知度が低 も安心して参	こいことも一音	こいない事業もあるため、 『要因であると考えられる 可づくり及び事業の周知活				

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	芯				
①さまざまな立場の方に参加してもらえるような 工夫が必要。あらゆる人に学習の「場」を提供す るため、オンラインでの開催などを検討してほし い。 ①事業の内容、実施方法について、一部オンライン開催にそぐ わない事業もございますが、可能な事業につきましては、参加 者ニーズに合わせた対応が図れるよう、都度、調整してまいり ます。										
生方から直接	≛は重要。周知方法、市報 €児童に周知し、読書の楽 っう方法も良いのでは。		ジに情報を挑設見学などで 行っており、 おります。他	掲載し、周知に で、図書館に 希望する学校 也にも、学校で	こ努めており ついての講話 交には、児童 司書研修時に	報及び図書館 ますいまた。 やおはは出と会 の体貸出の 団めておりま	小学生の施 の周知を 交付もして 内を行うな			

細節	1 生涯学習	生涯学習環境を強化する担当部課									
重要業績評価指標(KPI)	複合文化施設	合文化施設利用者数(単年) 教育委員会生涯学習課									
KPI設定根拠 (想定される効果)	本市の特色をす。	本市の特色を活かした博物館活動等を展開するため、複合文化施設利用者数の増加を目指 。									
主な具体的事業等	石巻市博物館	所参市博物館企画展・特別展事業、文化芸術事業 No. 75									
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率				
目標(人)	100,000	00,000 110,000 120,000 130,000 140,000									
実績(人)	104, 478	.04, 478 1									
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等	<u>:</u>				
а	ことができた。	博物館企画展や芸術文化事業の実施、団体の貸館利用などにより利用者数は10万人超えを達成することができた。今後も、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じながら芸術文化事業の実施としていくとともに、博物館のSNSを開設し、博物館の活動を積極的に発信するなどして来館者の動加に努めていく。									
細節	2 読書の推	進進・環境を	整備する			担当	部課				
重要業績評価指標(KPI)	読み聞かせ事	事業参加者数	(単年)			教育委員	会図書館				
KPI設定根拠 (想定される効果)	読書の推進を	と図るため、	読み聞かせ事	業(乳幼児~	小学生対象)	の参加者数[	句上を図る。				
主な具体的事業等	読書環境整備	請事業					No. 76				
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率				
目標(人)	976	981	986	991	996	61	0%				
実績(人)	589	-	-	-	-	0	J%				
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等									
コロナ 影響 <b>C</b>		と状況を注視	拡大防止のた しながら参加:								

節		6 生涯にわ	たるスポーツ	活動の推進							
関連する	SDG s	3 ******* 4	3 中へての人に 4 和の高い物形を 17 パートナーシップで 回転を組むと								
数値目標	(KGI)	市民スポーツ	ツ実施率(単年	手)							
担当部	祁課	市民生活部ス	スポーツ振興詞	果							
KGI設定 (想定され		スポーツ活動	ポーツ活動推進事業への各種取組を推進し、市民のスポーツ実施率の向上を図る。								
設定値(	単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標	(%)	27. 4	47. 4	49. 4	51.5	53. 6	166%				
実績	(%)	45. 4	-	-	-	-	100%				
令和3年度	E達成度		令和3年度の	(GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
Δ	\	策を講じなが ポーツ実施率 今後も、さら る情報を発信	がら一部のイッ をを向上させる らに市民のスプ 言するとともい	ベントを実施 ることができ ポーツ実施率 こ、老若男女	するとともに た。 を向上させる 問わず参加が	、施設整備を	E施が難しい中、感染症対 と推進した結果、市民のスーツの魅力と楽しさに関す トの企画・実施、安全・ 生する。				

	委員評価										
総合評価	В	概ね順調		進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	心					
国平均より肌	€災以降、本市では大人も □満傾向だと記憶している 尽に参加型のスポーツイベ	0	①市民の皆様が、参加してみたいと思っていただけるイベント の企画に努めてまいります。								
ポーツに取り スポーツイ~	が良く、KPIの評価が低い )組んでいる方が多いと考 ベントと同時に、個人でス 逐備にも取り組むべきでは	えられる。 ポーツに取		ような環境がよ		ーズ調査は行 係団体と協議					

細節	1 スポーツ	1 スポーツ活動を推進する 担当							
重要業績評価指標(KPI)	スポーツ教室	スポーツ教室参加者数 (単年) 市民生活部スポーツ振興							
KPI設定根拠 (想定される効果)	スポーツ教室	スポーツ教室の参加者数を増やし、スポーツ活動の推進を行う。							
主な具体的事業等	スポーツ振興	No. 77							
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	4, 000	4, 500	5,000	5, 500	6, 000	78%			
実績(人)	3, 117	-	-	-	-	7070			
令和3年度達成度		令和3年度の	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
コロナ 影響 <b>C</b>	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、キッズバラエティ教室、市民スポーツフェスタを開催したほか、体育館スポーツ教室を実施した。今後もスポーツの魅力と楽しさを伝えるとともに、NPO法人石巻市スポーツ協会と連携し、実施内容の充実・改善を図る。								
細節	2 スポーツ	環境を整備す	る			担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	体育施設利用	月者数(単年)				市民生活部スポーツ振興課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	スポーツ環境	スポーツ環境の整備を推進し体育施設利用者数の増加を図る。							
主な具体的事業等	石巻市総合体	本育館設備改作	<b>多事業、石巻</b>	市総合運動公	園陸上競技場	易整備事業 No. 78			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	423, 000	424, 000	426, 000	428, 000	430, 000	105%			
実績(人)	446, 027	-	-	-	-	100/0			
令和3年度達成度		令和3年度の降	IPI達成に係る	成果と今後を	効果を高める	ための工夫等			
а	を使用いたた		等を行った。			施設を開放し、快適に施設 舌動や健康づくりの促進に			
細節	3 スポーツ	を通じた交流	活動を推進す	<sup>-</sup> る		担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	スポーツ交流	たイベント参加	17者数(単年)	)		市民生活部スポーツ振興課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	スポーツ交流	<b>荒動を推進</b>	し、スポーツ	交流イベント	の参加者数の	D増加を図る。			
主な具体的事業等	スポーツ交流	<b>忙事業</b>				No. 79			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	400	1, 500	1,600	1,700	1,800	0.40/			
実績 (人)	375	_	_			94%			
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
コロナ 影響 <b>b</b>	イベントを乳	<b>尾施すること</b> 7	ができた。今	後もスポーツ	の魅力と楽し	や防災サッカー教室等の各 しさを伝えるとともに、市 系者と協議していく。			

章 6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち

負	茚	1 市民に寄	市民に寄り添い信頼される行政運営の推進							
関連する	ZSDG s	4 #0#UB## 11	4 用の高い取用を 11 日の例がある 16 平和と位置を 17 パーケン・シップで 日報を発展しよう (17 日報を発展しよう) (17 日報を発展しよう) (17 日報を発展しよう) (18 日本							
数値目標	₹ (KGI)	市政に関心な	政に関心がある市民の割合(単年)							
担当	部課	復興企画部項	汝策企画課							
KGI設/ (想定さ∤		市政に関する情報発信や、市民ニーズの把握に努め、市政に関心のある市民の割合を増や す。								
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(%)	46. 1	48. 5	50.9	53. 3	55. 7	153%			
実績	(%)	70. 4	-	-	_	-	193%			
令和3年	度達成度		令和3年度の	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
市民意識調査の回答によると、「とても関心がある」が23.2%、「少し関心がある」が47.2%であり、市政に関する情報の入手先としては、「市報」が最も多い75.8%、次いで「新聞」が48.7%、「テレビ」が43.2%となった。今後は「とても関心がある」割合をより増やしていくため、市民にとって市政がより身近に感じられるよう、SNS等を活用してより気軽に情報を入手しやくすることで、市政への関心を深めていく。										

	委員評価										
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			₫	の回答・対応	<b>ট</b>					
①行政職員の対応に差を感じる。行政はサービス業であると私は考える。市民満足度をいかに獲得するか。「だから市役所はだめなんだ」「なんのために税金を払っているんだ!」と言われないように。もちろん全てにYESマンになれという事ではなく、中立性・公平性を保つのは言うまでもなく。						向上と合わ					
などは市民の り懇談会、重	ノステム等、まちづくりに D意識の醸成が重要なので かく市長室など市民と直接 返的に開催すべきである。	、まちづく 話し合う場	ことができる 各支所単位で	<b>ミせんでした</b> な	が、令和4年度 こととしてお	より、積極的 ぼは各総合支展 り、より多く まいります。	听のほか、				

細節	1 多様な市	民ニーズの把	操に努める			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	まちづくり系	まちづくり懇談会実施回数(単年) 総務部秘書広報課								
KPI設定根拠 (想定される効果)	関係部長等を	「民ニーズの把握に努めるため、まちづくり懇談会(町内会や各種団体等を対象、市長や 」係部長等を交え、意見や要望をお聴きするとともに、市の課題や施策等を説明し市政へ 理解をいただく)の開催数の増加を図る。								
主な具体的事業等	広聴事業	No. 80								
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (回)	8	8	8	8	8	14	3%			
実績 (回)	1	-	ı	ı	ı	10	7/0			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等				
コロナ 影響 <b>d</b>	たが、東日本	比大震災以降的	木止していた	「動く市長室	」を再開し、	の申込は1件 4総合支所で 9加に努めてV	実施した。			
細節	2 市民の関	心を高める情	報発信を推進	≦する		担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	ホームページ	ジアクセス件数	数(単年)			総務部秘	書広報課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	市民の関心を	市民の関心を高める情報発信を推進し、ホームページのアクセス件数の向上を図る。								
主な具体的事業等	広報事業						No. 81			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (件)	9, 400, 000	9, 425, 000	9, 450, 000	9, 475, 000	9, 500, 000	10	E0/			
実績 (件)	11, 793, 948	-	-	-	-	12	5%			
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	が成果と今後ダ	効果を高める	ための工夫等				
а						らい傾向にあり ホームペーシ				
細節	3 情報公開	等による透明	性の確保を推	進する		担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	開示請求に係	系る平均所要し	日数(単年)			総務部	総務課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	情報公開を打	推進し、開示記	請求時の迅速	な事務処理を	行う。					
主な具体的事業等	情報公開制度	度に基づく情報	報公開の推進				No. 82			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標(日)	9.6	9. 1	8.6	8. 1	7. 6	10	9%			
実績 (日)	8.8	-	ı	ı	ı		<b>フ</b> 70			
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	が成果と今後ダ	効果を高める	ための工夫等				
а	報提供を円滑	骨に行った。	今後は、職員	一人一人の知	識の習得や認	の実施や市民 認識の向上を見 い認識を深める	見据え、全職			

章	6 市民の声	5 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち							
節	1 市民に寄	市民に寄り添い信頼される行政運営の推進							
細節	4 市民サー	ビスの利便性	の向上を図る	)		担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	休日開庁来庁	宁者数(累積)				市民生活	部市民課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	市民サービン	「民サービスの利便性向上を図り、休日窓口開庁時の来庁者を増やす。							
主な具体的事業等	休日開庁事業	É					No. 83		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率		
目標 単年(人) 累積(人) 実績 単年(人) 累積(人)	2,000 2,000 1,208 1,208	2,000 4,000 -	2,000 6,000 -	2,000 8,000 -	2,000 10,000 -	60%			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等							
С	住民票等の湖 印鑑登録等、	系付の必要が7 窓口に来庁	なくなり、諸 しないとでき	証明書の交付 ない手続きも	度の導入に伴   件数は減少個   あることから   市民に周知す	傾向にある。 の、市報・ホ	主所異動届、		

章 6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち

餌	ī	2 持続可能	持続可能な行財政運営の推進							
関連する	5SDGs	7 = 3.4.6 - 4.3.4.11	7 まから 手をみんはに 9 意思とは物意範の 10 Aや図の不平本 11 信み掛けられる 17 パーシナーシップで 前後を入れる) 1 まかつくりを 1 まかつくりを 1							
数値目標	(KGI)	財政力指数	(単年)							
担当	部課	総務部財政認	果							
KGI設気 (想定され		財政力指数(地方公共団体の財政力を示す指標)の維持を目指し、持続可能な行政運営を 推進する。								
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(-)	0. 54	0.54	0. 54	0. 54	0. 54	96%			
実績	(-)	0. 52	-	-	-	-	90%			
令和3年周	度達成度		令和3年度のM	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高める7	ための工夫等			
日 令和3年度は、目標値を若干下回る実績となったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う一時的な悪化が要因であることを考慮すると目標達成されているものと考えられる。										

	委員評価								
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0		
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	心			
	女の目標値が0.54となって 5法を教えてほしい。	①財政力指数は、"基準財政収入額"という税等の収入の額を、"基準財政需要額"という施設の維持管理経費や人件費のような一般的な歳出で割った係数であり、1に近くあるいは1を超えるほど財源に余裕がある(自治体の財政力が高い)ものとされております。 なお、指標を明確にするため、算出方法を記載するなど、評価シートの記載を工夫してまいります。							
②令和2年11月策定の「石巻市職員定員適正化計画」に ②細節1の「限られた人材・財源等」により、最大 限の効果が発揮される体制整備(職員の効率的な 配置等)を行い、市政の"経営"を望む。 配置等)を行い、市政の"経営"を望む。 電影の減少に伴い、限られた職員で複雑化、多様化す 課題や市民ニーズに対応するには、これまで以上に効果的な行政運営が必要と認識しております。 職員一人ひとりが仕事に対する意欲を高め能力を最大 できるよう、能力及び適性等を考慮した適材適所の配り、職員の力を有効に活用してまいります。						対る行財政 効率的、効 :大限に発揮			

細節	1 限られた	限られた人材、財源等を最大限活用できる体制を構築する 担当部課								
重要業績評価指標(KPI)	職員研修受請	<b>議員研修受講率(単年)</b> 総務部人事課								
KPI設定根拠 (想定される効果)	職員研修の多	我員研修の受講率向上を図り、限られた人材の育成を推進する。								
主な具体的事業等	各種職員研修	種職員研修の実施 No. 84								
設定値 (単位)	R3	R3 R4 R5 R6 R7(最終) 令和3年度達成率								
目標 (%)	95	95	95	95	95	99%				
実績 (%)	93. 73	-	-	-	-					
令和3年度達成度		令和3年度の	IPI達成に係る	が成果と今後	効果を高めるだ	ための工夫等				
b	b にぼ全ての研修で目標を達成することができた。今後も研修受講者の意見等を参考にしながら、研修内容の充実に努めていく。また、職場での0JTを推進するため、管理監督者を中心とした意識啓発を行い、職員の指導育成体制の構築を目指す。									
細節	2 未利用公	有財産の有効	な利活用を図	<b>3</b> る		担当部課				
重要業績評価指標(KPI)	公有財産売払	仏い件数 (累積	漬)			総務部管財課				
KPI設定根拠 (想定される効果)	公有財産の別	公有財産の売り払い件数を向上させ、未利用公有財産の有効活用を図る。								
主な具体的事業等	普通財産売払	411				No. 85				
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標 単年 (件) 累積 (件)	1 1	1 2	1 3	1 4	1 5	900%				
実績 単年(件) 累積(件)	9 9	-	-	-	_	90070				
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	が成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
а		言などにより月				5争入札の際にホームペー 周知方法を更に拡大でき				
細節	3 公共施設	の維持管理経	費を節減する	5		担当部課				
重要業績評価指標(KPI)	電気料金入村	L導入公共施設	没数(累積)			総務部行政経営課				
KPI設定根拠 (想定される効果)					・理経費の節減 館] (括弧内は	えを目指す。 導入公共施設数)				
主な具体的事業等	電力調達に係	系る入札の実施	<b></b>			No. 86				
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標 単年 (件) 累積 (件)	3 (30) 3 (30)	3 (30) 6 (60)	3 (30) 9 (90)	3 (30) 12 (120)	3 (24) 15 (144)	267%				
実績 単年 (件) 累積 (件)	8 (104) 8 (104)		-	-	_	(347%)				
令和3年度達成度		令和3年度の	IPI達成に係る	が成果と今後	効果を高めるだ	ための工夫等				
а	成時に電力訓	間達に係る入れ	礼の実施を全	庁的に促し維	持管理経費の	基づき、令和4年度予算編 削減につながった。今後 札を実施するよう促して				

章	6 市民の声	6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち							
節	2 持続可能	2 持続可能な行財政運営の推進							
細節	4 自主財源	担当部課 担当部課							
重要業績評価指標(KPI)	ふるさと納利	总寄附件数(直	単年)			復興企画部SDGs	移住定住推進課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	ふるさと納利	ふるさと納税寄附件数を増やし、自主財源の確保を図る。							
主な具体的事業等	がんばる石巻	徐応援寄附事	業				No. 87		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率		
目標 (件)	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	1.4	3%		
実績 (件)	42, 978	1	1	1	1	14	J /0		
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
а	金額の減等)	を行ったことで	で、新規寄附者	の獲得につなる	びり寄附件数か	重し(内容量のは ド大幅に増加した ち足につながるI	と。今後はPR		
細節	5 健全な財	政運営を図る	1			担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	財政調整基金	<b>全</b> 取崩額(単年	丰)			総務部	財政課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	財政調整基金	財政調整基金の取り崩し額の減少を図り、健全な財政運営を推進する。							
主な具体的事業等	財政収支見通	通しの作成					No. 88		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率		
目標 (億円)	55. 1	29. 2	22. 4	21. 1	12.4	17	2%		
実績 (億円)	32	1	1	1	1	17	<b>Z</b> /0		
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
а	今後、基金取崩 か、KPI評価や	額の減少を図る 行政評価結果に	ため、行財政改	:革推進プラン20 ひ見直しを徹底	025及び職員定員 し、予算編成に	意円にとどめるこ 員適正化計画の確 反映させるPDCA 該選が必須。	実な実施のほ		
細節	6 広域連携	体制を強化す	·る			担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	定住自立圏共	失生ビジョン(	の策定(累積)	)		復興企画部	政策企画課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	定住自立圏共	+生ビジョン?	を策定し、石	巻圏域自治体	の連携を強化	とする。			
主な具体的事業等	定住自立圏共	<b>-</b>  生生ビジョン5	策定事業				No. 89		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率		
目標 (%)	25	100	100	100	100	10	Ο0/		
実績 (%)	25	-	-	-	-	100%			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
а						定住自立圏形成 た合意形成を図			

## 総合計画 評価シート 【第2期 復興・創生期間に係る対応方針】

章 1 第2期 復興・創生期間に係る対応方針

対応	方針	1 災害に強	災害に強いまちづくりに向けて復興事業を確実に推進する									
関連す	るSDG s	11 tankusas 12	11 日本報刊がある 12 つべら見任 17 パーシャーショファン 12 つかり責任 (13 日本会社のよう) (14 日本会社のよう) (15 日本会社のよう) (15 日本会社のよう) (15 日本会社のよう) (16 日本会社のよう) (17 日本会社のよう) (18 日本会社のよう)									
数値目標	票(KGI)	復興事業の対	興事業の進捗率(累積)									
担当	部課	復興企画部領	复興推進課									
	定根拠 ぃる効果)	復興事業を持	復興事業を推進し、進捗率を向上させる。									
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標	(%)	100	100	100	100	100	96%					
実績	(%)	96. 1	_	-	-	-	90%					
令和3年	度達成度		令和3年度の16	GI達成に係る	成果と今後	効果を高めるた	上めの工夫等					
E	3	総事業費 令和3年度末までに完了した事業費 1兆1,844億9,100万円 一日も早い復興事業の完結を目指し、各種復興事業を推進し、進捗率が向上した。										

	委員評価										
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			तं	の回答・対応	芯					
①市民生活、 後ランニンク	安心安全を守る同事業は ブコストを検討すべき。	不明久。今	①復興事業の完結を目指すとともに、整備された施設の適切な維持管理及び維持管理経費の節減に向けて、関係部署と共に検討してまいります。								
	度る橋は出来たが、交通の Oか、特に災害時の避難時 してほしい。	を想定して	しても十分な		できるよう、	災害時におけ 交通動線と施					

施策	1 復興事業	を確実に推進	する			担当	担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	下水道復興哥	水道復興事業進捗率(累積)【再掲】 建設部下水道建設課								
KPI設定根拠 (想定される効果)	下水道復興哥	水道復興事業(地盤沈下等による雨水排水設備事業等)を推進する。								
主な具体的事業等	下水道復興事	水道復興事業 No. 25								
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 (%)	100	100	100	100	100	0,4	93%			
実績 (%)	92. 9	_	-	-	_	3.	J 70			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
b		新設排水ポンプ場11か所のうち、令和3年度までに7か所が完成した。作業員の増員、工場 製品の採用等による作業の効率化により工程の短縮を図り、早期の完成を目指す。								

## 総合計画 評価シート 【第2期 復興・創生期間に係る対応方針】

章 第2期 復興・創生期間に係る対応方針

対応	方針	2 活力ある	地域社会の形	成に向けて初	災者の心の行	复興を推進す	る				
関連する	3SDG s	3 ************************************	すべての人に 関係と同じと   17 パートナーシップで								
数値目標	KGI)	心の復興の流	の復興の満足度(単年)								
担当	部課	復興企画部領	夏興推進課								
KGI設策 (想定さ∤		※心の復興等の心身のケブ	心の復興事業を推進し、事業満足度を向上させる。 ※心の復興事業:東日本大震災により被災者を取り巻く生活環境が変化する中で、被災者 の心身のケア、生きがいづくりによる「心の復興」や、コミュニティ形成の促進等、市民 が自律的に地域の生活を営めるような支援活動の企画を募集し、実施団体に補助を行う。								
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標	(%)	100	100	100	100	100	100%				
実績	(%)	100	-	-	-	-	100%				
令和3年	度達成度		令和3年度のM	GI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等				
A	4	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画通りの活動が出来なかった団体もあったが、感染防止対策の徹底を図りながら、各種事業が行われた。イベント等を通じて、参加者から前向きな感想や意見が聞かれたとの報告書が、全ての実施団体から提出されており、各団体の取組が地域に浸透し、着実に成果に繋がっているものと考えられる。 今後は、アンケート調査等により、参加者等の意見等も参考にしながら、住民主体による取組への移行を各団体に促していく。									

	委員評価										
総合評価	В	概ね	順調進捗状況		0	方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	心					
①地域づくり	) は全市を挙げて実施すべ	①市民の皆様の声に耳を傾けながら、市民、経済界などをはじめとした各団体、議会、行政が一体となった地域づくりに取り組んでまいります。									
	は、事業者の満足度ではな □した人(被災者から)の	く、心の復	意見、アンク 指摘いただい 等がありませ	ァート調査等に いたように指	こ基づいた評 票としての明 で、今後は具	参加した人か 価となってお 確な数値によ 体的な数値で	ります。御 る算定方法				

施策	1 被災者の	心の復興を推	進する			担当	部課			
重要業績評価指標(KPI)	住民自治組織	主民自治組織交付金交付団体数(累積)【再掲】 市民生活部地域協働課								
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域自治組織	也域自治組織(地域自治システム)の立ち上げを推進し、地域の活性化を図る。								
主な具体的事業等	ずっと住みた	こい地域づく	) 支援事業				No. 1			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率			
目標 単年(件) 累積(件)	1 5	1 6	1 7	4 11	5 16	0	%			
実績 単年(件) 累積(件)	0 4	-	-	-	-		/0			
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
d		5和3年度は2地区において準備組織を立ち上げ、令和4年度の住民自治組織の設立を目指 している。将来的な組織設立に向けて、住民主体の地域活動について意識醸成を図ってい								

対応方針	1 安定した	雇用を創出し	稼ぐまちをつ	くる							
関連するSDG s		"									
数値目標 (KGI)	新規雇用創出	所規雇用創出人数(福祉関係等の専門人材を含む)(単年)									
担当部課	産業部産業推進	産業部産業推進課、産業部水産課、産業部農林課、保健福祉部保健福祉総務課、保健福祉部子ども保育課									
KGI設定根拠 (想定される効果)											
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	;	R7(最	:終)	令和	回3年度達成率		
目標 (人)	126	121	121	12	1	12	1		76%		
実績(人)	96	-	-	-		-			70%		
令和3年度達成度		令和3年度の16	GI達成に係る	成果と	今後交	効果を高	らめる	ためのエ	<b>二</b> 夫等		
	【令和3	年度設定値内	訳】		単位	立:人					
					E	標	身	<b>ミ績</b>			
	新規	創業者数				69		17			
	新規	漁業就業者数	汝			10		13			
C	新規	就農者数				2		4			
	新規	新規奨学金交付者数(専門職) 25 36									
	新規	一時金交付和	<b>皆数(保育士</b>	<u>-</u> )		20		26			
			計			126		96			

	委員評価										
総合評価	В	概ね	順調	頁調   進捗状況		方向性 · 工夫点	0				
	主な質問・指摘事項等			त	の回答・対応	芯					
し、地域産業くる」と考え	テーワードは、専門人材を 美の競争力を強化して「稼 とられる。各担当部局で担 所的な1組織で効率的に行っ	ぐまちをつ っているよ	確保・育成に があることが	こおいては、彳 いら、引き続き	各担当部局で き各担当部局	、保育士等の 実施する施策 において「稼 んでまいりま	との関連性 ぐまちをつ				
企業も多々あ 島に移転もあ	石巻市から他の地域に移 あると思われる。近くを見 あると思う。地理的にはほ oれるが、何か優遇策とか	れば、東松 とんど変わ	アクセスに対 においてはく を創設し、公 なお、本市に め、分譲価格	てきな差はごる 予和8年度まで と業誘致を推済 こおいては、原	ざいませんが 無償で造成地 進してきた経 産業ゾーンへ 成する制度を	(上釜南部地 、東松島市の 也を借地できる 過がございま の企業立地を 令和3年10月1	みそら団地 る優遇制度 す。 促進するた				

施策	1 地域産業	の競争力を強	化する			担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	産業創造助品	<b>戈金の助成件</b>	数(単年) 【	再掲】		産業部	商工課		
KPI設定根拠 (想定される効果)					知的財産取得 者への支援を	♪などの取組を ☆推進する。	:実施する企		
主な具体的事業等	企業育成支持	<b>受事業</b>					No. 41		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率		
目標 (件)	8	8	8	8	8	88	94		
実績 (件)	7	-	-	-	-	0	7/0		
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後多	効果を高める	ための工夫等			
コロナ 影響 <b>b</b>		型コロナウイルス感染症の影響により、投資的、開発的事業が停滞し、展示会等のイベ ト自粛もあって目標件数に至らない結果とはなったが、引き続き周知を図り活用を促し いく。							
施策	2 専門人材	を確保・育成	する			担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	新規漁業就業	美者数(単年)	【再掲】			産業部	水産課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	水産業担います。	産業担い手事業(水産業の新たな担い手確保を行う事業)による就業者数の向上を目指 。							
主な具体的事業等	担い手育成績	総合支援事業					No. 46		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年周	度達成率		
目標(人)	10	10	10	10	10	130	<b>1</b> 0½		
実績 (人)	13	_	_	_	_	100	J /0		
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
а	た。潜在的な	は担い手の確何	呆に向け情報	発信、相談体	養殖2名、水 制の強化に努 率の低下を図	産加工8名の計 3めるとともに 1る。	13名となっ 1、就業後の		
施策	2 専門人材	を確保・育成	する			担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	新規就農者数	汝(単年) 【拝	再掲】			産業部別	農林課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	就労環境の動	<b>逢備、就</b> 労支持	爰等を行い、	新規就農者数	の向上を目指	す。			
主な具体的事業等	担い手育成績	総合支援事業					No. 56		
設定値(単位)	R3	R3 R4 R5 R6 R7(最終) 令和3年度達成率							
目標(人)	2	2	2	2	2	200	<b>1</b> 0/		
実績 (人)	4	-	-	-	-	200	J70 		
令和3年度達成度		令和3年度の	KPI達成に係る	成果と今後多	効果を高める	ための工夫等			
а	農業が見直る	され、就農者勢		回った。今後	も、各種イベ	などにより職 ジント等を通じ			

章	1 人口戦略	人口戦略の推進							
対応方針	1 安定した	安定した雇用を創出し稼ぐまちをつくる							
施策	3 働きやす	働きやすい魅力的な環境を整備する 担当部課							
重要業績評価指標(KPI)	奨学金返還支持	爱事業助成開始	3年後の定住及	び就業率(単年	三) 【再掲】	保健福祉部保	是健福祉総務課		
KPI設定根拠 (想定される効果)		学支援金返還支援事業(市内に居住し、市内の事業所に勤務する医療、介護、助産師、 育士等の奨学金返還者を助成する制度)を推進し、地元の福祉人材の向上を図る。							
主な具体的事業等	奨学金返還支	<b>文援助成事業</b>					No. 38		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率		
目標 (%)	77.8	77	80	81	84	10	)2%		
実績 (%)	79. 5	1	I	ı	-	10	<b>7</b> 2 70		
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等							
а	者数の増加を	3和3年度は97人(うち継続61人)に交付し、人材確保につながった。今後は、新規交付 3数の増加を促すため、引き続き、市内外の関係機関に事業の周知を図るほか、関係する 3業所と意見交換を行うなど、人材確保に向けた取組を推進していきたい。							

対応方針	2 絆を大ち	]にし人が集ま	るまちをつく	<b>.</b> る								
関連するSDG s	4 東の高い表示を みんなに	4 第の森山航市を 8 報意が出る 11 性効果付かれる 12 つくら其性 12 つかり責任 17 パーヤナーシップで 日本 11 生物を含むしよう 13 中の 13 生命 14 日本 15 日本 1										
数値目標 (KGI)	社会移動増	会移動増減数(単年)										
担当部課	復興企画部	興企画部SDGs移住定住推進課										
KGI設定根拠 (想定される効果	社会移動(	上会移動(転入・転出)の減少幅を可能な限り少なくするよう取り組む。										
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率						
目標(人	-380	-380 -350 -330 -317 -315 <b>48%</b>										
実績(人	.) -784	-	-	-	-	40%						
令和3年度達成原	至	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等										
D						、子どもに地域への愛着 >幅を少なくしてきたい。						
数値目標 (KGI)	地元就職希	望割合(単年)	)									
担当部課	産業部商工	課										
KGI設定根拠 (想定される効果	学生の地元	就職希望割合	を向上させ、	人口減少を抑	別まる。							
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率						
目標 (%	55. 0	55. 0	55. 0	55. 0	55. 0	90%						
実績 (%	54. 2	54. 2 99%										
令和3年度達成原	美	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等										
В		也元企業への就職希望は昨年度と比較して増加していることから、引き続き、合同企業説 明会の開催等を通して、地元企業への就職定着を推進する。										

委員評価										
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 • 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等		市の回答・対応							
案したが、転 する手段を請	しごと創生総合戦略推進 5入者と転出者に、理由を 身じて分析しないと対策は かあくまで任意回答で構わ :思う。	正確に把握打てないの	したが、転入 入では7割弱 の理由も結婚 せんでした。 る任意でのア	・転出先の( 、転出では約 香やUターンな 前回の調査 アンケート調3	頃向について 19割が転勤を ど、施策につ では、調査期 査であったこ	コアンケートをは把握としてできたは 理由とながなける回答が 間をからいい回答が とからのは と施に向け検言	ものの、転り、その他 は得られま ベースによ しやすい手			

施策	1 地方移住	・移転の推進	を図る			担当部課		
重要業績評価指標(KPI)	移住コンシェ	ルジュを活用	した本市への私	8住人数(単年	(再掲)	復興企画部SDGs移住定住推進講		
KPI設定根拠 (想定される効果)	移動コンショる。	<ul><li>動コンシェルジュ事業(移住希望者へのサポート事業)を推進し、移住人口の増加を図。</li></ul>						
主な具体的事業等	移住促進事業	Ě				No. 4		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標(人)	20	20 20 20 20 380%						
実績 (人)	76	-	-	-	-	300/0		
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	成果と今後多	効果を高める	ための工夫等		
а	実施し、移住希 目標を大きく上	i望者へのサポー	·トを行ったこと なった。今後も	、更には住宅取移住希望者に寄	(得等に係る支援 り添ったサポー	年度からお試し移住体験事業を 最制度を創設したことにより、 ートを継続するとともに、移住 目指す。		
施策	1 地方移住	・移転の推進	を図る			担当部課		
重要業績評価指標(KPI)	立地企業件数	汝(単年)				産業部産業推進課		
KPI設定根拠 (想定される効果)		E業誘致事業・産業創出の各種取組を推進し、立地企業件数(市内に新規で立地した企業 数)の向上を図る。						
主な具体的事業等	企業立地促进	生事業、企業 <sup>5</sup>	立地等支援事	業		No. 60		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標 (件)	10	10	10	10	10	100%		
実績 (件)	10	-	-	-	-	100%		
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	成果と今後を	効果を高める	ための工夫等		
а	例に基づく名		や電気代の約	40%が補填さ	れる「F補助	「石巻市企業立地等促進条 金」など魅力的な優遇制 と推進する。		
施策	2 若者の地	元定着の推進	を図る			担当部課		
重要業績評価指標(KPI)	合同企業説明	月会への求職	者の参加人数	(単年) 【再	掲】	産業部商工課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	関係機関とのす。	の連携により。	人材確保を図	るため、合同	企業説明会の	り参加者数の増加を目指		
主な具体的事業等	雇用対策連携	<b>馬事業</b>				No. 63		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標(人)	200	200	200	200	200	8%		
実績(人)	16	-	-	-	_	O 70		
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
<sup>コロナ</sup> 影響 <b>d</b>	も減少してい	る。今後は、愿 は別に高校生を	媒染状況を考慮	しながら関係権	幾関と連携の上	・減らしたことに伴い、実績 上、開催を検討する。なお、 こついては2日間で延べ約400		

章	1 人口戦略	の推進						
対応方針	2 絆を大切	にし人が集ま	るまちをつく	る				
施策	2 若者の地	元定着の推進	を図る			担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	ふるさと子と	ごもカレッジ	参加者満足度	(単年) 【再	掲】	教育委員会	生涯学習課	
KPI設定根拠 (想定される効果)		美の満足度を研 その向上を図る		に、事業のひ	とつであるゑ	ふるさと子ども	らカレッジの	
主な具体的事業等	ふるさと子と	ごもカレッジ	事業				No. 73	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率	
目標 (%)	100	100	100	100	100	10	0%	
実績 (%)	100	ı	I	ı	1	10	O 70	
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等		
а	方々から好評	を得ることがて	ぎきた。今後は	、引き続き地気	元の方々の協力	保護者・協力を で得ながら企同 の周知活動に力を	画していくと	
施策	3 関係人口	の創出・拡大	:、つながりΦ	)継続を図る		担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	震災遺構来誌	方者数(単年)				総務部震災	伝承推進室	
KPI設定根拠 (想定される効果)	震災遺構(『	月脇小、大川/	小)来訪者数	を指標とし、	震災伝承を推	<b>進する。</b>		
主な具体的事業等	震災伝承事業	E .					No. 13	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率	
目標(人)	45, 000	138, 000	138, 000	138, 000	138, 000	10	9%	
実績(人)	49, 245	-	-	-	_	10	<i>97</i> 0	
令和3年度達成度		令和3年度のM	IPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等		
а	ジの立ち上げ、 3日にオープン	や、地元紙、情	情報誌等への記 門脇小学校とと	事掲載によりが	施設の周知を図 復興祈念公園	持管理を行い、 ]った。今後は、 東日本大震災津	令和4年4月	
施策	4 地方への	資金の流れの	創出・拡大を	図る		担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	ふるさと納利	总寄附件数(追	単年)【再掲	]		復興企画部SDGs	移住定住推進課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	ふるさと納利	党寄附件数を均	曽やし、自主	財源の確保を	·図る。			
主な具体的事業等	がんばる石巻	於応援寄附事業	<b></b>				No. 87	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年月	度達成率	
目標 (件)	30,000	30,000	30,000	30,000	30, 000	1.4	20/	
実績 (件)	42, 978 143%					J70		
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
а	金額の減等)	を行ったことて	ご、新規寄附者	の獲得につなれ	びり寄附件数が	【し(内容量の# ド大幅に増加し7 ほ足につながる!	た。今後はPR	

対応方針	3 結婚・妊	娠・出産・子	·育ての希望か	いなうまち	をつくる						
関連するSDG s	3 対へての人に ●際と報祉を 										
数値目標(KGI)	合計特殊出生	h計特殊出生率(単年) <b>【</b> 再掲 <b>】</b>									
担当部課	復興企画部S	DGs移住定住拍	推進課								
KGI設定根拠 (想定される効果)		)充実を推進 549歳までに <i>園</i>				一人の女性が出産可能とさ					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標 (-)	1.52	1.52	1. 52	1. 52	1.52	83%					
実績 (-)	1. 26	1	1	1	-	03/0					
令和3年度達成度		令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等									
В	特殊出生率の		こ女性が子ど	もを産み育て	やすい環境を	、口は減少している。合計 ≧整えることが重要である					
数値目標(KGI)	女性人口(1	5~49歳)(〕	単年)								
担当部課	復興企画部S	DGs移住定住拍	推進課								
KGI設定根拠 (想定される効果)	女性人口の約	単持を目指す。									
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率					
目標 (人)	21, 696	21,696	21, 696	21, 696	21, 696	109%					
実績 (人)	23, 542	-	-	_	_	103/0					
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等										
Α	目標を上回ることができたが、今後人口を維持していくためには、女性が働く場所や、出 産後は子育てと仕事が両立できるような環境が必要であることから、多方面からの支援や 情報発信を行っていく。										

委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 • 工夫点	0		
	主な質問・指摘事項等		市の回答・対応						
で、女性も子 そのための環	より人口形態も逆ピラミッ 子育てと仕事に頑張っても 環境整備は賛成である。男 文革を図るべき。	ドになるの らいたい。 性の協力も	施しておりておりておりておりの意ととるという。一名をとるが男女の、男女が見るがります。	きす。 一つとして、 を目的とした と両立している こから、職場に はに仕事と家庭	男性が育児・ た研修を実施 くためには職 こおける理解 をのバランス	に基づき各種 家事へ参加す して環境の整備 酸成を図る研 のとまいりま	ることに対 が、女性が も必要不可 修も実施 ができる環		

施策	1 結婚·妊	娠・出産への	切れ目のない	支援を推進す	する	担当部	課	
重要業績評価指標(KPI)	新生児訪問事	事業(乳児全産	三訪問事業)	実施率(単年	)【再掲】	保健福祉部健	東推進課	
KPI設定根拠 (想定される効果)			師による生後 て期の支援を		赤ちゃんがい	る世帯への訪問	事業)の	
主な具体的事業等	産婦支援事業	类(新生児訪!	問事業(乳児)	家庭全戸訪問	事業))		No. 27	
設定値 (単位)	R3	R3     R4     R5     R6     R7(最終)     令和3年度達成率						
目標 (%)	98. 5	98. 5	98. 5	98. 5	98. 5	96%		
実績 (%)	94. 4	-	-	-	-	30/0		
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後ダ	効果を高める	ための工夫等		
<sup>コロナ</sup> 影響 <b>b</b>	し、電話等で	の聞き取りで対		後は医療機関や	や各種団体と連	があり、実施件数 経を図り、育児7 いく。		
施策	2 子育て支	援の充実を図	る			担当部	課	
重要業績評価指標(KPI)	保育施設及び	が放課後児童の	クラブ待機児	童数(単年)	【再掲】	保健福祉部子ど 保健福祉部子育		
KPI設定根拠 (想定される効果)	保育施設等0	R育施設等の待機児童数を減少させるよう努め、子育て環境を充実させる。						
主な具体的事業等	保育士確保支援	等業、公立幼稚	憶・保育所・こ	ども園再編計画	事業、放課後児	<b>豊</b> 童クラブ事業	No. 29	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度這	達成率	
目標 保育施設(人) 児童クラブ(人)	0	0	0	0	0	_		
実績 保育施設(人) 児童クラブ(人)	8 5	-	_	-	-			
令和3年度達成度						ための工夫等		
b	と人的資源の進めた。利用	有効活用を図る	らため、再編計 日及び鹿又地区	画に基づき、	(仮称) 河北地	たほか、保育供約 位区統合保育所の関 14年度の民間委託	開設準備を	
施策	3 学校教育	の充実を図る	1			担当部	課	
重要業績評価指標(KPI)	学校が楽しい	と感じている	る児童生徒の領	割合(単年)	【再掲】	教育委員会学	校教育課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	学校教育の発生を図る。	恋実を図り、⁵	学力面のみな	らず学校が楽	しいと感じて	こいる児童生徒の	)割合の向	
主な具体的事業等	学力向上推进	<b>進事業、学校</b>	わくわくプラ	ン事業			No. 67	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度這	<b></b> 達成率	
目標 (%)	80	82	84	86	88	1159	4	
実績 (%)	91.7	-	-	-	-	1107	TU	
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
а	ルチレベルフ	プローチを	る力を育成す。 とおして、学 れている。各	びの基盤とな	る学級づくり	可上研修を行って )や人間関係づく 進した。	 : きた。マ : り、信頼	

章	1 人口戦略	の推進						
対応方針	3 結婚・妊	娠・出産・子	·育ての希望か	<b>がなうまち</b>	をつくる			
施策	3 学校教育	の充実を図る				担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	スクールカウ	ウンセラーのP	配置率(単年)	)【再掲】		教育委員会	学校教育課	
KPI設定根拠 (想定される効果)		ウンセラー( このケアや相詞			業務に従事す	「る心理職専門	月家)の配置	
主な具体的事業等	スクールソー	ーシャルワー	カー・スクー	ルカウンセラ	一配置事業		No. 71	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率	
目標 (%)	100	100	100	100	100	10	0%	
実績 (%)	100	-	-	-	-	10	O //0	
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等		
а	全ての小・ロ的に相談活動	中・高等学校に 助を実施できた	こカウンセラ た。特に児童	ーを配置し、 生徒の健全育	児童生徒、例 が成に資するこ	R護者、教員に ことができた。	こ向けて日常	
施策	4 仕事と子	育ての両立を	図る			担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	「育児や家事の	)役割」について	「夫婦同様」と	の回答割合 (単	<b>単年)【再掲】</b>	復興企画部	地域振興課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	各種意識啓列	各種意識啓発活動を促進することにより、家庭内での男女共同を促進する。						
主な具体的事業等	男女共同参画	推進事業(子育	て参加促進事業	(き) 、子育てし	やすい職場環境	<b>琵整備推進事業</b>	No. 10	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率	
目標 (%)	70	70	70	70	70	71	%	
実績 (%)	49. 9	-	1	1	1		1 /0	
令和3年度達成度		令和3年度のI	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等		
С	く残っている	ことが伺える。	今後、各種セ	ミナーの中で、	性別による固	割であるという  定的役割分担   象個人に届く。	意識の改善を	
施策	4 仕事と子	育ての両立を	図る			担当	部課	
重要業績評価指標(KPI)	審議会・委員	員会等に占め	る女性委員の	割合(単年)	【再掲】	復興企画部	地域振興課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	庁内の審議会 進する。	会・委員会等(	の女性委員割	合を向上し、	庁内から男女	工共同参画社会	会の構築を推	
主な具体的事業等	男女共同参画	回推進事業( <u>2</u>	女性活躍推進	事業)			No. 9	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率	
目標 (%)	40	40	40	40	40	70	)%	
実績 (%)	28	-		_	-		<i>/</i>	
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
С	い、各課に女	性の登用促進を	と呼びかけると	ともに、女性。	人材リストを活	後とも、庁内掲 計用してもらえ :図り、委員登月	るよう周知す	

対応方針	4 災害に強	く安全安心に	暮らせる魅力	的なまちをつ	つくる					
関連するSDG s										
数値目標 (KGI)	住み続けたい	み続けたいと思う市民の割合(単年)【再掲】								
担当部課	復興企画部S	DGs移住定住抖	推進課							
KGI設定根拠 (想定される効果)	住環境・都市	万機能の整備を	を推進するこ。	とにより住み	続けたいと思	う市民の割合を増やす。				
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標 (%)	83	83. 5	84	84. 5	85	98%				
実績 (%)	81. 3	-	I	I	_	90%				
令和3年度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	が成果と今後	効果を高めるク	ための工夫等				
В	こと、災害に	強いことであり	り、目標に近い	実績をあげる	愛着や地域の <i>)</i> ことができた。 よう、事業を排	したちとのつながりがある 今後も安心安全な住環境 推進していく。				
数値目標 (KGI)	防災訓練参加	口率(単年)	【再掲】							
担当部課	総務部危機対	対策課								
KGI設定根拠 (想定される効果)	防災訓練(市	万主催一斉訓 <b>約</b>	東)参加率の[	<b>向上を図るこ</b>	とにより、防	災力の向上を図る。				
設定値(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率				
目標 (%)	15. 5	18. 25	18. 75	19. 25	20	115%				
実績 (%)	17. 75	_	_	_	-	110/0				
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等									
Α		各家庭及び学校等が参加しやすいようシェイクアウト訓練を実施し周知を徹底した。今後 もシェイクアウト訓練は継続して行いつつ、避難訓練等も同時開催し参加率を向上させた い。								

	委員評価									
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 • 工夫点	0			
	主な質問・指摘事項等		市の回答・対応							
今後の方向性 る。	Eについてさらなる具体化;	新型コロナウ ついては、原 地域の魅力へ	7イルス感染症 発症対策や	定の影響等に。 手法の検討を行 り機能の充実	的な事業の実 より達成度の位 行いながら、 等、安心して でおります。	低い事業に 引き続き、				

施策	1 質の高い	暮らしのため	のまちの機能	の充実を図る	3	担当部課		
重要業績評価指標(KPI)	公共交通利用	月者数(単年)				復興企画部地域振興課		
KPI設定根拠 (想定される効果)		株道、路線バジ は交通利用者の			航路)利用者	<b>新数が増加するよう施策を</b>		
主な具体的事業等	地域交通再線	幂等事業				No. 11		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標(人)	368, 662	372, 349	376, 072	379, 833	383, 631	81%		
実績(人)	297, 157	-	-	_	-	01/0		
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	が成果と今後を	効果を高める	ための工夫等		
b	業の推進に当	たっては地域住	E民や交通事業	者との連携がる		な進捗となっている。各事 とから、今後も密に調整を 図る。		
施策	1 質の高い	暮らしのため	のまちの機能	の充実を図る	3	担当部課		
重要業績評価指標(KPI)	住民自治組織	俄交付金交付[	団体数(累積	)【再掲】		市民生活部地域協働課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域自治組織	地域自治組織(地域自治システム)の立ち上げを推進し、地域の活性化を図る。						
主な具体的事業等	ずっと住みた	とい地域づく	り支援事業			No. 1		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標 単年(件) 累積(件)	1 5	1 6	1 7	4 11	5 16	0%		
実績 単年(件) 累積(件)	0 4	-	-	-	-			
令和3年度達成度		, ,				ための工夫等		
d	令和3年度は している。 く。	2地区におい 呼来的な組織	て準備組織を設立に向けて	立ち上げ、令 、住民主体の	和4年度の住 地域活動につ	民自治組織の設立を目指 Dいて意識醸成を図ってい		
施策	2 資源を活	かした地域の	魅力づくりを	推進する		担当部課		
重要業績評価指標(KPI)	観光客入込数	汝(単年)				産業部観光課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	観光事業への 人数)を指標		推進し、観光	客入込数(観	光地点及び行	f祭事・イベントに訪れた		
主な具体的事業等	イベント開作	崔事業				No. 58		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率		
目標(人)	3, 600, 000	3, 600, 000	3,600,000	3, 600, 000	3,600,000	77%		
実績(人)	2, 773, 778	_		_		<i>I I</i> 70		
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等							
コロナ 影響 <b>C</b>	前年に比べる 成等、感染症	依然、新型コロナウイルスの影響により、各地域での祭りやイベントが中止となっており 前年に比べ微増とはなっているものの目標値には届かなかった。今後はガイドラインの作 成等、感染症対策を講じながらでも安心して楽しめる祭り、イベント等の開催を関係者と						

章	1 人口戦略	の推進							
対応方針	4 災害に強	く安全安心に	暮らせる魅力	的なまちを	つくる				
施策	2 資源を活	かした地域の	魅力づくりを	推進する		担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	複合文化施設	段利用者数(重	単年) 【再掲	1		教育委員会生涯学習課			
KPI設定根拠 (想定される効果)	本市の特色をす。	本市の特色を活かした博物館活動等を展開するため、複合文化施設利用者数の増加を目指 。							
主な具体的事業等	石巻市博物館	官企画展・特別	別展事業、文	化芸術事業		No. 75			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	100, 000	110,000	120,000	130, 000	140, 000	104%			
実績(人)	104, 478	-	-	-	-	104%			
令和3年度達成度		令和3年度のド	IPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
а	ことができた。	。今後も、引き ともに、博物館	続き新型コロ	ナウイルス感染	染症対策を講じ	行数は10万人超えを達成する ながら芸術文化事業の実施 発信するなどして来館者の			
施策	3 安心して	暮らせる医療	·福祉環境の	充実を図る		担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	地域互助活動	助実施団体件数	数(単年) 【	再掲】		保健福祉部保健福祉総務課			
KPI設定根拠 (想定される効果)		か(高齢者・阝 つれている団(			者を対象とし	た日常生活上の助け合			
主な具体的事業等	地域力強化推	推進事業				No. 37			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標 (件)	11	15	20	25	28	1 1 0 0/			
実績 (件)	13	-	-	-	-	118%			
令和3年度達成度		令和3年度のM	KPI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
а	取組を行って	団体あり、取 いる事業も こり効果的な <sup>1</sup>	あることから	、関係部署と	協議を行うな	は、本事業以外で互助の など連携しながら事業の整			
施策	3 安心して	暮らせる医療	• 福祉環境 <i>0</i>	充実を図る		担当部課			
重要業績評価指標(KPI)	生きがいと創	川造事業受講る	者数(単年)	【再掲】		保健福祉部介護福祉課			
KPI設定根拠 (想定される効果)						きがいづくりを目的とする いづくりを推進する。			
主な具体的事業等	高齢者の生き	きがいと創造の	の事業			No. 30			
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	6, 320	6, 320	6, 320	6, 320	6, 320	AE0/			
実績(人)	2, 850	2,850 45%							
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
<sup>コロナ</sup> 影響 <b>d</b>	数値目標を達	権成することに	<b>まできなかっ</b>	たものの、趣	味を生かした	減らした開催等により、 と生活により健康維持や介 ら事業を継続していく。			

章	1 人口戦略	人口戦略の推進							
対応方針	4 災害に強	4 災害に強く安全安心に暮らせる魅力的なまちをつくる							
施策	4 災害に強	いまちづくり	を推進する			担当	部課		
重要業績評価指標(KPI)	防災指導員数	女(累積)【拝	再掲】			総務部危	機対策課		
KPI設定根拠 (想定される効果)	防災指導員数	災指導員数(地域の各種防災指導員)の増加を図り、地域防災力の向上を図る。							
主な具体的事業等	宮城県防災排	自導員養成講習	習の開催				No. 6		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年	度達成率		
目標 (人)	297	372	447	522	597	9,	3%		
実績 (人)	247	1	-	-	1	0.	J 70		
令和3年度達成度		令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等							
コロナ 影響 <b>b</b>	習が中止にな	より、防災指導	イルス感染抗 尊員の増加に 的に周知する	は至らなかっ	た。令和4年	度は養成講習	を開催し、		

章 2 未来都市の実現

対応	方針	1 コミュニ	ティを核とし	た持続可能な	地域社会を	つくる				
関連す	るSDG s	3 f <co.kc 3="" 4<="" f<co.kc="" td=""><td colspan="8"></td></co.kc>								
数値目標	票(KGI)	市民のSDGs記	忍知度(単年)	l						
担当	部課	復興企画部S	DGs移住定住技	<b>推進課</b>						
	定根拠 ぃる効果)	市民のSDGs記	市民のSDGs認知度を向上させ持続可能なまちづくりを推進する。							
設定値	(単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標	(%)	40	50	53. 5	57	60	149%			
実績	(%)	59. 4	-	-	_	-	149%			
令和3年	度達成度		令和3年度の	KGI達成に係る	成果と今後	効果を高める	ための工夫等			
A	SDGs認知度向上のため、マンガ冊子「マンガでわかる石巻・SDGsを学ぶ本」を作成し、市内全戸及び市内小中学生へ配付した。また、企業等とともにSDGsを推進していく制度である「いしのまきSDGsパートナー」の募集・登録や、イオンモール石巻と共催してのイベント「SDGs WEEK」、令和3年度石巻市SDGsシンポジウムの開催等、多方面へ向けて普及啓発を行うことができた。 今後は認知度の低い層へ特化した普及啓発も合わせて行っていく。									

委員評価											
総合評価	В	概ね	順調	進捗状況	0	方向性 · 工夫点	0				
主な質問・指摘事項等			市の回答・対応								
			本市はSDGs未来都市に選定されており、SDGsの普及啓発や自治体SDGsモデル事業を実施しております。このモデル事業につきましては、ステークホルダーとなっている「一般社団法人日本カーシェアリング協会」と連携して実施しているものであります。また、3事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で課題はあるものの、目標達成に向けて取り組んでまいります。								

施策	1 地域に雇	担当部課							
重要業績評価指標(KPI)	ハイブリッド	復興企画部SDGs移住定住推進課							
KPI設定根拠 (想定される効果)	ハイブリッドリユース事業の製品利用者数を向上させ、雇用を創出し、地域経済の活性化 を図る。								
主な具体的事業等	ハイブリット	No. 90							
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	90	160	225	295	325	O%			
実績 (人)	0	-	-	-	-				
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
コロナ 影響 <b>d</b>	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内事業者を対象とした技術研修が当初予定時期よりも遅れて実施したことで、運輸局への書類申請等が間に合わず、年度内に車両を製作することが出来なかった。								
施策	2 地域コミ	担当部課							
重要業績評価指標(KPI)	カーシェアリ	復興企画部SDGs移住定住推進課							
KPI設定根拠 (想定される効果)	カーシェアリング事業による利用者数を向上させ地域交通に関する利便性を向上させる。								
主な具体的事業等	コミュニティ	No. 91							
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	2, 200	2, 400	2,640	2, 900	3, 190	507%			
実績 (人)	11, 160	_	ı	ı	ı				
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
а	新地区への導入や会員数の増加、新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した運用(手指消毒液の車内設置、車両の消毒等)を行った結果、目標を大きく上回る利用者数となった。今後もコミュニティカーシェアリングの推進を図ることで、地域コミュニティの活性化を目指す。								
施策	3 低炭素社	担当部課							
重要業績評価指標(KPI)	グリーンスロ	復興企画部SDGs移住定住推進課							
KPI設定根拠 (想定される効果)	グリーンスローモビリティの利用者数の増加を図り、低炭素社会を実現する。								
主な具体的事業等	グリーンスロ	No. 92							
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率			
目標(人)	2,000	5, 000	6,000	7,000	9, 100	00/			
実績 (人)	152	-	-	-	_	- 8%			
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等								
地域住民の買物支援や通院、イベント等で活用することにより、外出機会の創出による孤立防止及びコミュニティの活性化を図ることができたが、車両の不具合により稼働日数が減少したことで、利用者数が伸びず目標を達成することができなかった。また、ハイブリッドリユース事業による車両製作の遅れにより、新車両を導入することができなかったことも要因として考えられる。									